

菌科技工士科 (2 学年)

2025 年度 シラバス目次

科目名	項
関係法規	2
口腔の構造と機能	3
X線読影	5
顎口腔の構造と機能	11
顎運動と歯列	13
デンチャーの技工理論	16
コンプリートデンチャーの咬合	17
パーシャルデンチャーの理論	22
パーシャルデンチャーの技工 2	24
クラウン・ブリッジの技工理論	26
ブリッジの理論	28
インプラントの理論	30
クラウンの技工 2	31
ブリッジの技工	36
エステティックの技工	38
クラウンの形態	42
CAD/CAMシステム	45
矯正歯科と技工	50
矯正歯科の技工実習	53

[illegible]

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	関係法規
担当者	萩野直樹 長谷川沙美 近藤清司
単位数（時間数）	1 単位（20 時間）
学習方法	講義
教科書・参考書	最新歯科技工教本 歯科技工管理学 全国歯科技工士教育協議会 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
医療人としての遵法精神を身につけるために歯科技工士として必要な法律を理解し、遵守する。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標 (GIO)	「授業内容」 到達目標 (SB0s)	担当者
1	前期	「衛生行政」 衛生行政、憲法、法令一般について理解する。	①法律の概要を説明できる。 ②衛生行政の意義を説明できる。 ③衛生行政の組織と活動を述べる。	萩野直樹
2	前期	「歯科医療関連法規」 医療人としての遵法精神を身につけるために歯科技工士として必要な法律を理解し、遵守する。	①医療法の目的を説明できる。 ②病院と診療所の法的定義を述べる。 ③歯科医師法の目的を説明できる。 ④歯科医師の任務を説明できる。 ⑤歯科衛生士法の目的を述べる。	長谷川沙美
3	前期	「歯科技工士法」 医療人としての遵法精神を身につけるために歯科技工士として必要な法律を理解し、遵守する。	①歯科技工士国家試験の意義と目的を説明できる。	近藤清司
4	前期	「歯科技工士法」 医療人としての遵法精神を身につけるために歯科技工士として必要な法律を理解し、遵守する。	①歯科技工士法の目的を述べる。 ②歯科技工の法的定義を述べる。	近藤清司
5	前期	「歯科技工士法」 医療人としての遵法精神を身につけるために歯科技工士として必要な法律を理解し、遵守する。	「歯科技工士名簿・登録・届出」 ①歯科技工士免許に関する法律を説明できる。	近藤清司
6	前期	「歯科技工士法」 医療人としての遵法精神を身につけるために歯科技工士として必要な法律を理解し、遵守する。	「試験・業務・指示書」 ①歯科技工士免許に関する法律を説明できる。	近藤清司

7	前期	「歯科技工士法」 医療人としての遵法精神を身につけるために歯科技工士として必要な法律を理解し、遵守する。	①歯科技工業務の内容を説明できる。 ②歯科技工所に関する法律を説明できる。 ③歯科技工所の法的定義を述べる。	近藤清司
8	前期	「歯科技工士法」 医療人としての遵法精神を身につけるために歯科技工士として必要な法律を理解し、遵守する。	①歯科技工に関する違反行為と罰則を説明できる。	近藤清司
9	前期	「歯科技工士法」 医療人としての遵法精神を身につけるために歯科技工士として必要な法律を理解し、遵守する。	①歯科技工士法を各項目について説明できる。	近藤清司
10	前期	「歯科技工士法」 医療人としての遵法精神を身につけるために歯科技工士として必要な法律を理解し、遵守する。	①歯科技工士関係法規の質問に答えることができる。	近藤清司
		科目試験		
成績評価方法		科目試験（100%）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		授業項目の内容を教科書で理解を深め、授業内容はノートにまとめるように努めること。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	口腔の構造と機能
担当者	古橋明文
単位数（時間数）	1 単位（20 時間）
学習方法	講義
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 口腔・顎顔面解剖学 全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
顎口腔系の主な機能である、咀嚼、嚥下、発音は、頭蓋・顔面骨の構造、顎関節および、それらに付着する筋肉、神経支配、脈管によって営まれる機能であり、それぞれの役割と機能について学び、正常な口腔機能のしくみを理解する。 歯科医師として総合病院に勤務するものが「口腔の構造と機能」の科目を担当する。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標 (GIO)	「授業内容」 到達目標 (SB0s)	担当者
1	前期	「脳頭蓋骨の構造」 ・脳頭蓋骨の数と名称を理解する。	「脳頭蓋骨と頭蓋の全景」 ・骨の基本構造と機能を理解する。	古橋明文
2	前期	「脳頭蓋骨の構造」 ・脳頭蓋骨の数と名称を理解する。	「脳頭蓋骨と頭蓋の全景」 ・脳頭蓋骨の構造と機能を理解する。	古橋明文
3	前期	「顔面頭蓋の構造」 ・顔面頭蓋骨の数と名称を理解する。	「顔面頭蓋の構造」 ・顔面頭蓋骨の構造と機能を理解する。	古橋明文
4	前期	「顔面頭蓋の構造」 ・顔面頭蓋骨の数と名称を理解する。	「顔面頭蓋の構造」 ・頭蓋骨の全景および構造、機能を説明できる。	古橋明文
5	前期	「口腔周囲の筋」 ・表情筋、咀嚼筋の名称を理解する。	「口腔周囲筋の働き」 ・顔面表情筋の特徴と機能を理解する。	古橋明文
6	前期	「口腔周囲の筋」 ・表情筋、咀嚼筋の名称を理解する。	「口腔周囲筋の働き」 ・咀嚼筋、舌骨筋群の特徴と機能を理解する。	古橋明文
7	前期	「口腔周囲の脈管・神経・顎関節・唾液腺」 ・顎関節・唾液腺の部位、構造を理解する。	「顎関節および唾液腺の働き」 ・顎関節・唾液腺の働きを理解する。	古橋明文
8	前期	「口腔周囲の脈管・神経・顎関節・唾液腺」 ・顎関節・唾液腺の部位、構造を理解する。	「顎関節および唾液腺の働き」 ・唾液腺の役割と存在部位を理解する。	古橋明文
9	前期	「口腔・口腔の隣接器官、顔面の発生」 ・口腔の隣接器官の名称と役割を理解する。	「口腔の正常解剖、鼻腔の働き」 ・舌の構造と働きを理解する。 ・鼻腔と副鼻腔の機能を理解する。	古橋明文

10	前期	「口腔・口腔の隣接器官、顔面の発生」 ・口腔の隣接器官の名称と役割を理解する。	「口腔の正常解剖、鼻腔の働き」 ・顔面の発生順序を理解する。	古橋明文
		科目試験		
成績評価方法		科目試験（100％）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		授業項目の内容を教科書で理解を深め、授業内容はノートにまとめるように努めること。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	X 線読影
担当者	大野隆之
単位数（時間数）	1 単位（20 時間）
学習方法	講義
教科書・参考書	プリント（X 線画像）

授業概要と目的
歯科医療を的確に施行するためにレントゲン写真を利用した診断は必須となっている。チームアプローチが求められる歯科医療において情報を同レベルで理解し共有することは大変重要である。本科目では、放射線の物理的特性、人体への影響、安全への配慮など医療従事者として備えておくべき知識を修得し、撮影方法別（口内法、口外法、CT）原理・正常像・読影ポイント・疾患特異的所見を理解することで有意義な情報共有を行えるようになる。歯科医師として歯科診療所に勤務するものが「X線読影」を担当する。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標 (GIO)	「授業内容」 到達目標 (SB0s)	担当者
1	後期	「放射線の基礎」 一般目標 ●放射線の特性および人体への影響について理解する。	「放射線の特性と人体への影響について学ぶ」 到達目標 ①放射線・放射能・放射性物質の違いを説明できる。	大野隆之

			②放射線の種類と生物への影響を概説できる。 ③線量概念を説明できる。 ④放射線の単位について列記できる。 ⑤確定的影響と確率的影響を説明できる。 ⑥人体影響の発生機構を説明できる。 ⑦臓器・組織の放射線感受性を説明できる。 ⑧放射線防護の三原則を列記できる。 ⑨医療における正当化を説明できる。 ⑩歯科放射線検査防護について概説できる。	
2	後期	「放射線の基礎」 一般目標 ●放射線の特性および人体への影響について理解する。	「放射線の特性と人体への影響について学ぶ」 到達目標 ①放射線・放射能・放射性物質の違いを説明できる。 ②放射線の種類と生物への影響を概説できる。 ③線量概念を説明できる。 ④放射線の単位について列記できる。 ⑤確定的影響と確率的影響を説明できる。 ⑥人体影響の発生機構を説明できる。 ⑦臓器・組織の放射線感受性を説明できる。 ⑧放射線防護の三原則を列記できる。 ⑨医療における正当化を説明できる。 ⑩歯科放射線検査防護について概説できる。	大野隆之
3	後期	「口内法」 一般目標 ●口内法の種類、特色、画像の読影方法について理解する。	「口内撮影法の種類・原理・正常像・読影ポイントについて学ぶ」 到達目標 ①エックス線の性質を概説できる。 ②エックス線と物質との相互作用について説明できる。 ③歯科用エックス線撮影装置について説明できる。 ④口内法エックス線撮影用フィルムについて説明できる。 ⑤口内法撮影の患者・フィルム・管球の位置決めについて説明できる。	大野隆之

			⑥10 枚法と 14 枚法について説明できる。 ⑦平行法、二等分法、咬翼法について説明できる。 ⑧偏心投影について説明できる。 ⑨透過像・不透過像について説明できる。 ⑩口内法画像の解剖を列記できる。 ⑪急性と慢性の画像変化を説明できる。 ⑫う蝕深度による画像所見を説明できる。 ⑬診断を困難にする要因を説明できる。 ⑭う蝕部位による画像の特徴を説明できる。 ⑮根尖病変の画像の特徴を説明できる。 ⑯歯内療法・歯周疾患の口内法画像の活用について説明できる。	
4	後期	「口内法」 一般目標 ●口内法の種類、特色、画像の読影方法について理解する。	「口内撮影法の種類・原理・正常像・読影ポイントについて学ぶ」 到達目標 ①エックス線の性質を概説できる。 ②エックス線と物質との相互作用について説明できる。 ③歯科用エックス線撮影装置について説明できる。 ④口内法エックス線撮影用フィルムについて説明できる。 ⑤口内法撮影の患者・フィルム・管球の位置決めについて説明できる。 ⑥10 枚法と 14 枚法について説明できる。 ⑦平行法、二等分法、咬翼法について説明できる。 ⑧偏心投影について説明できる。 ⑨透過像・不透過像について説明できる。 ⑩口内法画像の解剖を列記できる。 ⑪急性と慢性の画像変化を説明できる。 ⑫う蝕深度による画像所見を説明できる。 ⑬診断を困難にする要因を説明できる。 ⑭う蝕部位による画像の特徴を説明できる。 ⑮根尖病変の画像の特徴を説明できる。 ⑯歯内療法・歯周疾患の口内法画像の活用について説明できる。	大野隆之
5	後期	「口外法Ⅰ」 一般目標 ●口外法の種類について理解し、	「口外法の種類、パノラマエックス線撮影の原理・正常像・読影ポイントについて学ぶ」 到達目標	大野隆之

		パノラマエックス線撮影の特性、解剖、画像の読影方法について理解する。	①単純撮影と断層撮影の違いについて説明できる。 ②断層域について説明できる。 ③パノラマエックス線撮影の原理について説明できる。 ④パノラマエックス線撮影の位置付けを説明できる。 ⑤パノラマエックス線写真の解剖を説明できる。 ⑥パノラマエックス線写真の疾患別所見を概説できる。 ⑦症例写真、診察所見から問題点、疾患を推察できる。	
6	後期	「口外法Ⅰ」 一般目標 ●口外法の種類について理解し、パノラマエックス線撮影の特性、解剖、画像の読影方法について理解する。	「口外法の種類、パノラマエックス線撮影の原理・正常像・読影ポイントについて学ぶ」 到達目標 ①単純撮影と断層撮影の違いについて説明できる。 ②断層域について説明できる。 ③パノラマエックス線撮影の原理について説明できる。 ④パノラマエックス線撮影の位置付けを説明できる。 ⑤パノラマエックス線写真の解剖を説明できる。 ⑥パノラマエックス線写真の疾患別所見を概説できる。 ⑦症例写真、診察所見から問題点、疾患を推察できる。	大野隆之
7	後期	「口外法Ⅱ」 一般目標 ●頭部単純撮影の種類について理解し、特性、解剖、画像の読影方法について理解する。	「頭部単純撮影の種類、パノラマエックス線撮影の原理・正常像・読影ポイントについて学ぶ」 到達目標 ①頭部単純撮影の種類を説明できる。 ②頭部 P-A・A-P について説明できる。 ③ウォーターズ法について説明できる。 ④セファロについて説明できる。 ⑤セファロの計測方法について概説できる。 ⑥顎関節撮影法の種類について列記できる。 ⑦schuller 法について説明できる。 ⑧眼窩関節方向撮影法について説明できる。 ⑨頭部軸位撮影法について説明できる。 ⑩造影剤について説明できる。	大野隆之

			⑪ 歯科領域の造影検査について概説できる。 ⑫ VF について概説できる。	
8	後期	「口外法Ⅱ」 一般目標 ● 頭部単純撮影の種類について理解し、特性、解剖、画像の読影方法について理解する。	「頭部単純撮影の種類、パノラマエックス線撮影の原理・正常像・読影ポイントについて学ぶ」 到達目標 ① 頭部単純撮影の種類を説明できる。 ② 頭部 P-A・A-P について説明できる。 ③ ウォーターズ法について説明できる。 ④ セファロについて説明できる。 ⑤ セファロの計測方法について概説できる。 ⑥ 顎関節撮影法の種類について列記できる。 ⑦ schuller 法について説明できる。 ⑧ 眼窩関節方向撮影法について説明できる。 ⑨ 頭部軸位撮影法について説明できる。 ⑩ 造影剤について説明できる。 ⑪ 歯科領域の造影検査について概説できる。 ⑫ VF について概説できる。	大野隆之
9	後期	「CT およびその他画像検査」 「放射線治療」 一般目標 CT の正常像、インプラント治療設計への応用法を理解する。MRI、エコーの特徴を理解する。 放射線治療について理解する。	「CT の種類・正常像・CT 画像を利用したインプラント設計方法を学ぶ。MRI、エコーなどの画像診断の特徴を学ぶ。放射線を利用した治療方法について学ぶ。」 到達目標 ① CT の基礎について概説できる。 ② ノンヘリカル CT、ヘリカル CT、CBCT の特徴について説明できる。 ③ 造影 CT の特徴について説明できる。 ④ CT 値について説明できる。 ⑤ インプラントガイドシステムについて概説できる。 ⑥ CT を利用したインプラントシミュレーション、適切な埋入ポジションを理解する。 ⑦ PET の基礎について概説できる。 ⑧ MRI の基礎について概説できる。	大野隆之

			⑨画像以外の放射線活用について列記できる。 ⑩放射線療法の種類について概説できる。 ⑪外部照射療法の種類・原理について概説できる。 ⑫IMRT の原理、特徴について概説できる。 ⑬放射線併用化学療法の特徴を症例から理解する。 ⑭超音波検査の基礎について概説できる。	
10	後期	「CT およびその他画像検査」 「放射線治療」 一般目標 CT の正常像、インプラント治療設計への応用法を理解する。MRI、エコーの特徴を理解する。 放射線治療について理解する。	「CT の種類・正常像・CT 画像を利用したインプラント設計方法を学ぶ。MRI、エコーなどの画像診断の特徴を学ぶ。放射線を利用した治療方法について学ぶ。」 到達目標 ①CT の基礎について概説できる。 ②ノンヘリカル CT、ヘリカル CT、CBCT の特徴について説明できる。 ③造影 CT の特徴について説明できる。 ④CT 値について説明できる。 ⑤インプラントガイドシステムについて概説できる。 ⑥CT を利用したインプラントシミュレーション、適切な埋入ポジションを理解する。 ⑦PET の基礎について概説できる。 ⑧MRI の基礎について概説できる。 ⑨画像以外の放射線活用について列記できる。 ⑩放射線療法の種類について概説できる。 ⑪外部照射療法の種類・原理について概説できる。 ⑫IMRT の原理、特徴について概説できる。 ⑬放射線併用化学療法の特徴を症例から理解する。 ⑭超音波検査の基礎について概説できる。	大野隆之
成績評価方法		科目試験（100%）		
準備学習など		予習復習に努めて下さい。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	顎口腔の構造と機能
担当者	相宮秀俊 藤原光秀 尾辻光興
単位数（時間数）	1 単位 (20 時間)
学習方法	講義
教科書・参考書	最新歯科技工士教本「顎口腔機能学」 全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
顎口腔系の形態と機能、下顎運動と上下歯列の位置関係を理解する。 歯科医師として歯科診療所を開設しているもの、歯科診療所に勤務するものが「顎口腔の構造と機能」の科目を担当する。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標 (GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	前期	「顎口腔系の形態」 顎口腔系の形態を理解する。	「顎口腔系の形態」 歯列と咬合の関係を説明できる。	相宮秀俊
2	前期	「顎口腔系の機能」 顎口腔系の機能を理解する。	「顎口腔系の機能」 顎口腔系の機能を説明できる。 下顎運動の分析に必要な基準点と基準平面を説明できる。 咬合に関与する平面を列記できる。	藤原光秀
3	前期	「下顎位」 下顎位を理解する。	「下顎位」 下顎位の種類を列挙できる。	藤原光秀
4	前期	「下顎運動」 下顎運動の種類と基本運動を理解する。	「下顎運動」 下顎運動の種類を列挙できる。 下顎の基本運動を列挙し、説明できる。	尾辻光興
5	前期	「振り返り」 顎口腔系の形態、機能を理解する。 下顎位、下顎運動を理解する。	顎口腔系の形態と機能を説明できる。 下顎運動の分析に必要な基準点と基準平面を説明できる。 咬合に関与する平面を列記できる。 下顎位の種類を列挙できる。 下顎の基本運動を説明できる。	尾辻光興
6	前期	「歯の接触様式」 咬合接触、咬合干渉を理解する。	「歯の接触様式」 咬合干渉の種類と原因を列記できる。	藤原光秀

7	前期	「咬合器」 咬合器の使用目的、機構と分類、 使用手順を理解する。 フェイスボウトランスファー、 咬合採得を理解する。	「咬合器」 咬合器の種類を列挙できる。 使用手順と調節方法を説明できる。 フェイスボウトランスファーを説明できる。 咬合採得を説明できる。	藤原光秀
8	前期	「咬合検査と顎機能障害」 咬合検査と顎機能障害を理解する。	「咬合検査と顎機能障害」 咬合検査と顎機能障害を説明できる。	藤原光秀
9	前期	「まとめ」 顎口腔機能学について要点を理解する。	「まとめ」 顎口腔機能学について要点を説明できる。	藤原光秀
10	前期	「まとめ」 顎口腔機能学について要点を理解する。	「まとめ」 顎口腔機能学について要点を説明できる。	藤原光秀
成績評価方法		科目試験（100%）		
準備学習など		予習復習に努めること。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	顎運動と歯列
担当者	伊佐次厚司
単位数（時間数）	1 単位（40 時間）
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本「顎口腔機能学」 全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
顎口腔系の主な機能の咀嚼、嚥下、発音は、上下歯列の咬合、顎骨、顎関節とこれらに付着する筋、軟組織、唾液腺などの器官に関与する神経機能の統合によって営まれている。本実習では特に歯科技工の臨床に必要な、咬合器を用いて上下歯列の咬合と下顎運動を理解する。 ・自分自身の口腔内歯列模型を用いて、顎機能の理解をする。 ・顎口腔の基本的な構造と機能を理解する。 ・下顎運動と上下歯列の位置関係を理解する。 ・咬合器とフェイスボウなどの器具機材の取り扱いができる。 歯科技工士として総合病院に勤務するものが「顎運動と歯列」の科目を担当する。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標 (GIO)	「授業内容」 到達目標 (SB0s)	担当者
1	後期	模型製作 ・印象採得から咬合器装着前の石膏歯列模型の調整方法を理解する。	上顎の印象を採得し、石膏を注入できる。	伊佐次厚司
2	後期	模型製作 ・印象採得から咬合器装着前の石膏歯列模型の調整方法を理解する。	下顎の印象を採得し、石膏を注入できる。	伊佐次厚司
3	後期	模型製作 ・印象採得から咬合器装着前の石膏歯列模型の調整方法を理解する。	模型の基底面形成を適切に調整できる。	伊佐次厚司
4	後期	模型製作 ・印象採得から咬合器装着前の石膏歯列模型の調整方法を理解する。	模型の気泡除去など適切な調整ができる。 スプリトキャストが出来るように模型の基底面形成ができる。（製	伊佐次厚司

			作物の確認)	
5	後期	咬合器 ・咬合器とフェイスボウなど器具 機材の取り扱い方法を理解する。	咬合器の種類、機構および使用 目的が説明できる。 アルコン型、コンダイラー型の説 明できる。	伊佐次厚司
6	後期	咬合器 ・咬合器とフェイスボウなど器具 機材の取り扱い方法を理解する。	咬合器の種類、機構および使用目 的が説明できる。 平均値、半調節性、全調節性咬合 器の特徴を説明できる。	伊佐次厚司
7	後期	咬合器 ・咬合器とフェイスボウなど器具 機材の取り扱い方法を理解する。	ハノーH20 咬合器の取り扱いがで きる。 咬合器を用いて下顎位の説明がで きる。	伊佐次厚司
8	後期	フェイスボウトランスファー ・咬合器とフェイスボウなど器具 機材の取り扱い方法を理解する。	フェイスボウの構造と役割が説明 できる。 基準点を説明できる。 (実習実技確認)	伊佐次厚司
9	後期	フェイスボウトランスファー ・咬合器とフェイスボウなど器具 機材の取り扱い方法を理解する。	フェイスボウの取り扱いができ る。 フェイスボウ記録ができる。 (実習実技確認)	伊佐次厚司
10	後期	フェイスボウトランスファー ・咬合器とフェイスボウなど器具 機材の取り扱い方法を理解する。	フェイスボウの取り扱いができ る。 フェイスボウ記録ができる。 (実習実技確認)	伊佐次厚司
11	後期	フェイスボウトランスファー ・咬合器とフェイスボウなど器具 機材の取り扱い方法を理解する。	フェイスボウを用いて咬合器に模 型を装着できる。 咬合器の使用手順と調節方法を説 明できる。	伊佐次厚司
12	後期	フェイスボウトランスファー ・咬合器とフェイスボウなど器具 機材の取り扱い方法を理解する。	上下額のマウントができる。	伊佐次厚司
13	後期	フェイスボウトランスファー ・咬合器とフェイスボウなど器具 機材の取り扱い方法を理解する。	咬合採得の手順を列挙できる。 シリコーンバイトの調整ができ る。	伊佐次厚司
14	後期	フェイスボウトランスファー ・咬合器とフェイスボウなど器具	咬合採得の手順を列挙できる。	伊佐次厚司

		機材の取り扱い方法を理解する。		
15	後期	咬合器 ・下顎運動と上下歯列の位置関係を咬合器を用いて理解する。	半調節性咬合器の使用手順と調節方法を説明できる。 矢状顎路傾斜角の調整ができる。 (実習実技確認)	伊佐次厚司
16	後期	咬合器 ・下顎運動と上下歯列の位置関係を咬合器を用いて理解する。	咬合器の使用手順と調節方法を説明できる。 側方顎路角の調整ができる。 (実習実技確認)	伊佐次厚司
17	後期	咬合器 ・下顎運動と上下歯列の位置関係を咬合器を用いて理解する。	咬合器の使用手順と調節方法を説明できる。 矢状切歯路傾斜角・側方切歯路傾斜角の調整ができる。(実習実技確認)	伊佐次厚司
18	後期	咬合検査と顎機能障害 ・下顎運動と上下歯列の位置関係を咬合器を用いて理解する。	咬合検査と顎機能障害を説明できる。	伊佐次厚司
19	後期	咬合検査と顎機能障害 ・下顎運動と上下歯列の位置関係を咬合器を用いて理解する。	スプリント（オクルーザルスプリント）の種類と役割を説明できる。	伊佐次厚司
20	後期	咬合検査と顎機能障害 ・下顎運動と上下歯列の位置関係を咬合器を用いて理解する。	スプリントの製作手順を説明できる。	伊佐次厚司
成績評価方法		実習製作物（100%）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		授業項目の内容を教科書で理解を深め、授業内容はノートにまとめるように努めること。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	デンチャーの技工理論
担当者	小森丈
単位数（時間数）	1 単位(20 時間)
学習方法	講義
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 有床義歯技工学, 全国歯科技工士教育協議会編集, 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
有床義歯技工学総論を理解するために、有床義歯技工学の概説、関連のある生体についての基礎知識を学び、各内容について説明できるように修得する。
歯科技工士として、歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	通年	「有床義歯技工学概説」 有床義歯の概略を理解する。	「有床義歯とは」 有床義歯を説明できる。	小森丈
2	通年	「有床義歯技工学概説」 有床義歯の概略を理解する。	「有床義歯の種類」 有床義歯の種類を列挙し、説明できる。 有床義歯の特徴と適応症を説明できる。	小森丈
3	通年	「有床義歯技工学概説」 有床義歯の概略を理解する。	「有床義歯技工学の意義と目的」 有床義歯技工学の意義と目的を説明できる。	小森丈
4	通年	「有床義歯の製作順序」 有床義歯の製作順序を理解する。	「有床義歯の製作順序」 有床義歯の製作順序を診療所と技工所に わけて説明できる。	小森丈
5	通年	「有床義歯に関連のある生体について の基礎知識」 形態的基礎知識を理解する。	「形態的基礎知識」 形態的基礎知識を説明できる。	小森丈
6	通年	「有床義歯に関連のある生体について の基礎知識」 形態的基礎知識を理解する。	「咬合彎曲とスピーの彎曲、ボンウィル三 角、基準平面」 形態的基礎知識を説明できる。	小森丈

7	通年	「有床義歯に関連のある生体についての基礎知識」 機能的基礎知識を理解する。	「機能的基礎知識」 咬合力を説明できる。 咀嚼能率を説明できる。 発音を説明できる。	小森丈
8	通年	「有床義歯に関連のある生体についての基礎知識」 審美的基礎知識を理解する。	「審美的基礎知識」 顔貌と歯の形態を説明できる。 歯の色調を説明できる。 SPA要素を説明できる。	小森丈
9	通年	「有床義歯に関連のある生体についての基礎知識」 有床義歯技工に伴う生物学的事項	「有床義歯技工に伴う生物学的事項」 支台歯に加わる力とその影響を説明できる。 クラスプ装着による歯肉への影響を説明できる。	小森丈
10	通年	「有床義歯に関連のある生体についての基礎知識」 有床義歯技工に伴う生物学的事項	「有床義歯技工に伴う生物学的事項」 床縁による残存歯、歯肉の変化を説明できる。 義歯床による顎堤の変化を説明できる。	小森丈
		科目試験		
成績評価方法		科目試験（100％）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		教科書を用いて予習復習を行い、理解を深めるように努めること。 各コマの内容をノートにまとめること。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	コンプリートデンチャーの咬合
担当者	伊佐次厚司
単位数（時間数）	1 単位（40 時間）
学習方法	実習
教科書・参考書	「最新歯科技工士教本 顎口腔機能学」全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版株式会社 「最新歯科技工士教本 有床義歯技工学」全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
有床義歯を製作するために、口腔内における歯牙の位置について理解し、人工歯の排列および削合の知識、技術を習得する。歯科技工士として総合病院に勤務するものが「コンプリートデンチャーの咬合」の科目を担当する。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	前期	オリエンテーション 「咬合器装着と模型分析」 一般目標(GIO) 咬合器の基本設計、咬合器装着前の模型の準備・調整方法を理解する。	「義歯製作のための概要について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 補綴物製作に関連する基準面が説明できる スプリットキャスト法で咬合器装着ができる。 平均値で咬合器装着できる。	伊佐次厚司
2	前期	オリエンテーション 「咬合器装着と模型分析」 一般目標(GIO) 咬合器の基本設計、咬合器装着前の模型の準備・調整方法を理解する。	「義歯製作のための概要について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 補綴物製作に関連する基準面が説明できる スプリットキャスト法で咬合器装着ができる。 平均値で咬合器装着できる。	伊佐次厚司
3	前期	オリエンテーション 「咬合器装着と模型分析」 一般目標(GIO) 咬合器の基本設計、咬合器装着前の模型の準備・調整方法を理解する。	「義歯製作のための概要について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 補綴物製作に関連する基準面が説明できる スプリットキャスト法で咬合器装着ができる。 平均値で咬合器装着できる。	伊佐次厚司
4	前期	オリエンテーション 「咬合器装着と模型分析」 一般目標(GIO) 咬合器の基本設計、咬合器装着前の模型の準備・調整方法を理解する。	「義歯製作のための概要について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 補綴物製作に関連する基準面が説明できる スプリットキャスト法で咬合器装着ができる。 平均値で咬合器装着できる。	伊佐次厚司

5	前期	「人工歯排列―1」 一般目標(GIO) 人工歯排列の理論を理解する。	「上顎および下顎前歯の人工歯排列について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 排列に用いる器具が使用できる。 水平、垂直被蓋が説明できる。 前歯部の審美性が意識できる。	伊佐次厚司
6	前期	「人工歯排列―1」 一般目標(GIO) 人工歯排列の理論を理解する。	「上顎および下顎前歯の人工歯排列について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 排列に用いる器具が使用できる。 水平、垂直被蓋が説明できる。 前歯部の審美性が意識できる。	伊佐次厚司
7	前期	「人工歯排列―1」 一般目標(GIO) 人工歯排列の理論を理解する。	「上顎および下顎前歯の人工歯排列について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 排列に用いる器具が使用できる。 水平、垂直被蓋が説明できる。 前歯部の審美性が意識できる。	伊佐次厚司
8	前期	「人工歯排列―1」 一般目標(GIO) 人工歯排列の理論を理解する。	「上顎および下顎前歯の人工歯排列について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 排列に用いる器具が使用できる。 水平、垂直被蓋が説明できる。 前歯部の審美性が意識できる。	伊佐次厚司
9	前期	「人工歯排列―2」 一般目標(GIO) 人工歯排列の理論を理解する。 全部床義歯に付与する咬合様式を理解する。	「下顎臼歯の人工歯排列について学ぶ」 到達目標 (SBOs) Pound's Line が説明できる。 調節湾曲が付与できる	伊佐次厚司
10	前期	「人工歯排列―2」 一般目標(GIO) 人工歯排列の理論を理解する。 全部床義歯に付与する咬合様式を理解する。	「下顎臼歯の人工歯排列について学ぶ」 到達目標 (SBOs) Pound's Line が説明できる。 調節湾曲が付与できる	伊佐次厚司

11	前期	「人工歯排列―2」 一般目標(GIO) 人工歯排列の理論を理解する。 全部床義歯に付与する咬合様式を理解する。	「下顎臼歯の人工歯排列について学ぶ」 到達目標 (SBOs) Pound's Line が説明できる。 調節湾曲が付与できる	伊佐次厚司
12	前期	「人工歯排列―2」 一般目標(GIO) 人工歯排列の理論を理解する。 全部床義歯に付与する咬合様式を理解する。	「下顎臼歯の人工歯排列について学ぶ」 到達目標 (SBOs) Pound's Line が説明できる。 調節湾曲が付与できる	伊佐次厚司
13	前期	「人工歯排列―3」 一般目標(GIO) 人工歯排列の理論を理解する。 生体に調和した歯肉形成を理解する。	「上顎臼歯の人工歯排列および歯肉形成について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 臼歯人工歯の咬合接触点が説明できる。 人工歯の排列状態を確認し、咬合関係や歯列の調和を調整できる。 口腔内の動きを考慮した標準的な歯肉形成ができる。	伊佐次厚司
14	前期	「人工歯排列―3」 一般目標(GIO) 人工歯排列の理論を理解する。 生体に調和した歯肉形成を理解する。	「上顎臼歯の人工歯排列および歯肉形成について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 臼歯人工歯の咬合接触点が説明できる。 人工歯の排列状態を確認し、咬合関係や歯列の調和を調整できる。 口腔内の動きを考慮した標準的な歯肉形成ができる。	伊佐次厚司
15	前期	「人工歯排列―3」 一般目標(GIO) 人工歯排列の理論を理解する。 生体に調和した歯肉形成を理解する。	「上顎臼歯の人工歯排列および歯肉形成について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 臼歯人工歯の咬合接触点が説明できる。 人工歯の排列状態を確認し、咬合関係や歯列の調和を調整できる。 口腔内の動きを考慮した標準的な歯肉形成ができる。	伊佐次厚司

16	前期	「人工歯排列―3」 一般目標(GIO) 人工歯排列の理論を理解する。 生体に調和した歯肉形成を理解する。	「上顎白歯の人工歯排列および歯肉形成について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 白歯人工歯の咬合接触点が説明できる。 人工歯の排列状態を確認し、咬合関係や歯列の調和を調整できる。 口腔内の動きを考慮した標準的な歯肉形成ができる。	伊佐次厚司
17	前期	「削合」 一般目標(GIO) 人工歯削合の目的を理解する。	「全部床義歯の削合について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 選択削合と自動削合が説明できる。 全部床義歯に付与する咬合様式が説明できる。	伊佐次厚司
18	前期	「削合」 一般目標(GIO) 人工歯削合の目的を理解する。	「全部床義歯の削合について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 選択削合と自動削合が説明できる。 全部床義歯に付与する咬合様式が説明できる。	伊佐次厚司
19	前期	「削合」 一般目標(GIO) 人工歯削合の目的を理解する。	「全部床義歯の削合について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 選択削合と自動削合が説明できる。 全部床義歯に付与する咬合様式が説明できる。	伊佐次厚司
20	前期	「削合」 一般目標(GIO) 人工歯削合の目的を理解する。	「全部床義歯の削合について学ぶ」 到達目標 (SBOs) 選択削合と自動削合が説明できる。 全部床義歯に付与する咬合様式が説明できる。	伊佐次厚司
成績評価方法		各工程における製作品、口頭試問、実習態度を総合的に評価する。		
準備学習など		実習内容の把握、復習を怠らない。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	パーシャルデンチャーの理論
担当者	熊野弘一、秦正樹
単位数（時間数）	1 単位（20 時間）
学習方法	講義
教科書・参考書	最新歯科技工教本 有床義歯技工学 全国歯科技工士教育協議会 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
歯列の欠損補綴治療における有床義歯技工学の意義と目的を理解し、有床義歯の種類と適応症を把握する。 歯科医師として歯科病院に勤務するものが「パーシャルデンチャーの理論」の科目を担当する。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標 (GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	前期	部分床義歯の構造と特性を理解する。	①部分床義歯の構成要素を列挙できる。 ②咬合圧の支持様式で分類できる。 ③残存歯と欠損の分布状態で分類できる。 ④使用目的で分類できる。	熊野弘一
2	前期	部分床義歯の構造と特性を理解する。	①床用材料で分類できる。 ②使用目的で分類できる。 ③直接支台装置と間接支台装置を説明できる。 ④各種クラスプを分類できる。 ⑤環状型クラスプの種類と特徴を列挙できる。 ⑥バー型クラスプの種類と特徴を列挙できる。	熊野弘一
3	前期	部分床義歯の構成要素の構造と役割を理解する。	①アタッチメントの種類を列記できる。 ②アタッチメントの構造を概説できる。 ③テレスコープ義歯の構造を概説できる。 ④テレスコープ義歯の特徴を列記できる。 ⑤レストの種類と目的を説明できる。 ⑥補助支台装置の種類と目的を説明できる。	熊野弘一
4	前期	部分床義歯の構成要素の構造と役割を理解する。	①大連結子と小連結子の目的を説明できる。 ②大連結子の種類と特徴を説明できる。	熊野弘一

5	前期	(1) 部分床義歯の印象採得に伴う 技工操作を修得する。 (2) 部分床義歯の咬合採得に伴う 技工操作を習得する。	(1)-①模型上の解剖学的ランドマークを列 挙できる。 (1)-②部分床義歯の製作順序を診療室と技 工室にわけて概説できる。 (2)-①咬合採得の目的を説明できる。	熊野弘一
6	前期	(1) クラスプの製作法を理解す る。 (2) バーの製作法を理解する。 (3) 部分床義歯の人工歯排列と歯 肉形成を修得する。	(1)-①クラスプの製作法を説明できる。 (2)-①鑄造バーの製作法を説明できる。 (3)-①人工歯の選択に関わる要素を説明で きる。 (3)-②前歯部人工歯の排列方法を説明でき る。 (3)-③臼歯部人工歯の排列方法を説明でき る。 (3)-④歯肉形成における残存歯との関係を 説明できる。	秦正樹
7	前期	(1) 部分床義歯の埋没と重合を理 解する。 (2) 部分床義歯の咬合調整と研磨 を理解する。	(1)-①埋没の種類と方法を列挙できる。 (2)-①部分床義歯を研磨できる。	秦正樹
8	前期	有床義歯の破折と破損の原因を 理解し、その修理方法を修得す る。	①破折と破損の原因を列挙できる。 ②修理方法を説明できる。	秦正樹
9	前期	(1) リベースとリラインの目的と 方法を理解する。 (2) オーバーデンチャーの目的と 種類を理解する。	(1)-①リベースとリラインの目的を述べ る。 (1)-②リベースとリラインの方法を概説で きる。 (2)-①オーバーデンチャーの目的を述べ る。 (2)-②オーバーデンチャーの種類を列挙で きる。	秦正樹
10	前期	金属床義歯の特徴とその製作法 を理解する。	①金属床義歯の利点と欠点を列挙できる。 ②金属床義歯の製作法を説明できる。	秦正樹
		科目試験		
成績評価方法		科目試験 (100%)		
準備学習 (授業時間外 に必要な学修内容)		授業項目の内容を教科書で理解を深め、授業内容はノートにまとめるように努めること。		
留意事項				

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	パーシャルデンチャーの技工 2
担当者	野田潤一
単位数（時間数）	1 単位(40 時間)
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 有床義歯技工学, 全国歯科技工士教育協議会編集, 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
部分床義歯の構成要素の構造と役割を理解ために、部分床義歯の製作を行う。 部分床義歯の製作は診療室と技工室と連携しながら行う、それぞれの役割を理解して製作できるように臨床的ポイントを押さえながら進める。歯科技工士として歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	通年	「個人トレー」 有床義歯の印象採得に伴う技工 操作を修得する。	「個人トレーの製作（設計）」 模型上の解剖学的ランドマークを列挙できる。 リリースする箇所を示すことができる。	野田潤一
2	通年	「個人トレー」 有床義歯の印象採得に伴う技工 操作を修得する。	「個人トレーの製作（リリース）」 リリースする箇所を示すことができる。	野田潤一
3	通年	「個人トレー」 有床義歯の印象採得に伴う技工 操作を修得する。	「個人トレーの製作（レジンの圧接）」 トレーレジンの圧接成形ができる	野田潤一
4	通年	「個人トレー」 有床義歯の印象採得に伴う技工 操作を修得する。	「個人トレーの製作（レジンの圧接）」 トレーレジンの圧接成形ができる	野田潤一
5	通年	「個人トレー」 有床義歯の印象採得に伴う技工 操作を修得する。	「個人トレーの製作（形成）」 トレーの形態を理解し、形成できる。	野田潤一
6	通年	「個人トレー」 有床義歯の印象採得に伴う技工 操作を修得する。	「個人トレーの製作（形成）」 トレーの形態を理解し、形成できる。 柄の高さ。フィンガーレストを理解する。	野田潤一

7	通年	「個人トレー」 部分床義歯の印象採得に伴う技工操作を修得する。	「個人トレーの製作（コンパウンド）」 辺縁部の印象採得を理解し、コンパウンドをトレーにつけることができる。	野田潤一
8	通年	「個人トレー」 部分床義歯の印象採得に伴う技工操作を修得する。	「個人トレーの製作（コンパウンド）」 辺縁部の印象採得を理解し、コンパウンドをトレーにつけることができる。	野田潤一
9	通年	「咬合床」 部分床義歯の印象採得に伴う技工操作を修得する。	「咬合床の製作（レジンの圧接）」 トレーレジンの圧接成形ができる。	野田潤一
10	通年	「咬合床」 部分床義歯の印象採得に伴う技工操作を修得する。	「咬合床の製作（レジンの圧接）」 トレーレジンの圧接成形ができる。	野田潤一
11	通年	「咬合床」 部分床義歯の印象採得に伴う技工操作を修得する。	「咬合床の製作（レジンの圧接）」 トレーレジンの圧接成形ができる。	野田潤一
12	通年	「咬合床」 部分床義歯の印象採得に伴う技工操作を修得する。	「咬合床の製作（レジンの圧接）」 咬合堤の位置、高さが理解できる。	野田潤一
13	通年	「クラスプの製作」 部分床義歯の構成要素の構造と役割を理解する。	「クラスプの製作（サベイヤー）」 サベイヤーの使用目的と構造を説明できる。	野田潤一
14	通年	「クラスプの製作」 部分床義歯の構成要素の構造と役割を理解する。	「クラスプの製作（サベイヤー）」 サベイヤーを使用できる。	野田潤一
15	通年	「クラスプの製作」 部分床義歯の構成要素の構造と役割を理解する。	「クラスプの製作（サベイヤー）」 クラスプの製作法を説明できる。	野田潤一
16	通年	「クラスプの製作」 部分床義歯の構成要素の構造と役割を理解する。	「クラスプの製作（サベイヤー）」 クラスプを製作できる。	野田潤一
17	通年	「クラスプの製作」 部分床義歯の構成要素の構造と役割を理解する。	「クラスプの製作（サベイヤー）」 クラスプを製作できる。	野田潤一

18	通年	「蠟義歯の製作」 部分床義歯の人工歯排列と歯肉形成を修得する。	「人工歯の排列」 人工歯の選択に関わる要素を説明できる。 前歯部人工歯の排列方法を説明できる。 臼歯部人工歯の排列方法を説明できる。	野田潤一
19	通年	「蠟義歯の製作」 部分床義歯の人工歯排列と歯肉形成を修得する。	「人工歯の排列」 人工歯を排列できる。	野田潤一
20	通年	「蠟義歯の製作」 部分床義歯の人工歯排列と歯肉形成を修得する。	「人工歯の排列と歯肉形成」 歯肉形成における残存歯との関係を説明できる。 歯肉形成を行える。	野田潤一
		実習製作物の提出		
成績評価方法		実習製作物（100%）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		教科書を読んで予習復習し，理解を深めるよう努めること。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	クラウン・ブリッジの技工理論
担当者	井上宏美
単位数（時間数）	1 単位（20 時間）
学習方法	講義
教科書・参考書	「最新歯冠修復技工学」 全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
グラウン・ブリッジの具備すべき条件を理解し、製作するために必要な技工操作方法を理解する。 クラウン・ブリッジの具備すべき条件の内容を理解する。 クラウン・ブリッジの製作順序を具体的に述べる。 クラウン・ブリッジの技工操作を修得する。 歯科技工士として、歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標 (GIO)	「授業内容」 到達目標 (SB0s)	担当者
1	通年	クラウン・ブリッジの具備すべき条件の内容を理解する。	①クラウン・ブリッジの具備すべき条件を説明できる。	井上宏美
2	通年	クラウン・ブリッジの製作順序を理解する。	①クラウン・ブリッジの製作順序を具体的に述べる。	井上宏美
3	通年	クラウン・ブリッジの技工操作を修得する。	①印象材の種類と特徴を列举できる。 ②印象方法を説明できる。 ②研究用模型の使用目的を述べる。 ③印象用トレーの種類と目的を述べる。 ④印象用トレーの製作法を述べる。	井上宏美
4	通年	クラウン・ブリッジの技工操作を修得する。	①支台築造の意義と目的を述べる。 ②支台築造の種類と使用材料を列举できる。 ③支台築造の製作法を説明できる。 ④テンポラリークラウン・ブリッジの意義と目的を述べる。 ⑤テンポラリークラウン・ブリッジの種類と使用材料を列举できる。 ⑥テンポラリークラウン・ブリッジの製作法を列举できる。	井上宏美
5	通年	クラウン・ブリッジの技工操作を修得する。	①シェードマッチングの要件と方法を列举できる。	井上宏美
6	通年	クラウン・ブリッジの技工操作を修得する。	①作業用模型の意義と目的を述べる。 ②作業用模型の構成と要件を列举できる。 ③作業用模型の種類を列举できる。 ④作業用模型を制作できる。	井上宏美
7	通年	クラウン・ブリッジの技工操作を修得する。	①歯型の辺縁形態を説明できる。 ②ワックスアップの種類と方法を述べる。	井上宏美

8	通年	クラウン・ブリッジの技工操作を修得する。	①研磨の意義と目的を述べる。 研磨法を説明できる。 前装部の形態と接着法を説明できる。	井上宏美
9	通年	クラウン・ブリッジの技工操作を修得する。	①陶材の築盛法を説明できる。 ②コンデンスの意義を述べる。 ③陶材の焼成法を説明できる。 ④コンデンスの意義を述べる。 ⑤陶材の破折を説明できる。 ⑥陶材焼付鑄造冠制作法を説明できる。	井上宏美
10	通年	クラウン・ブリッジの技工操作を修得する。	①ボンティックの要件と構造を列挙できる。 ②ボンティックの種類と形態を説明できる。 ③ボンティックの適用部位を説明できる。 ④連結法の種類、適応及び用途を説明できる。	井上宏美
11		科目試験		
成績評価方法		科目試験（100%）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		授業項目の内容を教科書で理解を深め、授業内容はノートにまとめるように努めること。		
留意事項				

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	ブリッジの理論
担当者	阿部俊之
単位数（時間数）	1 単位（20 時間）
学習方法	講義
教科書・参考書	「最新歯冠修復技工学」 全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
歯冠修復治療における歯科技工の役割を理解する。 ブリッジを理解する。 歯科医師として歯科病院に勤務するものが「ブリッジの理論」の科目を担当する。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標 (GIO)	「授業内容」 到達目標 (SB0s)	担当者
1	通年	歯冠修復技工学の意義と目的を理解する	①歯冠修復技工学の意義と目的を述べる。	阿部俊之
2	通年	ブリッジの種類とその特徴を述べる。	①ブリッジの特徴を列挙できる。	阿部俊之
3	通年	ブリッジの種類とその特徴を述べる。	①ブリッジの構成要素を述べる。	阿部俊之
4	通年	ブリッジの種類とその特徴を述べる。	①ブリッジの種類を説明できる。	阿部俊之
5	通年	クラウン・ブリッジの具備すべき条件の内容を理解する。	①生物学的要件を説明できる。 ②審美的要件を述べる。	阿部俊之
6	通年	クラウン・ブリッジの具備すべき条件の内容を理解する。	①化学的要件を述べる。	阿部俊之
7	通年	クラウン・ブリッジの製作順序を具体的に理解する。	①クラウン・ブリッジの製作順序を診療室と技工室にわけて概説できる。	阿部俊之
8	通年	クラウン・ブリッジの技工操作を修得する。	①ボンティックの要件と構造を列挙できる。 ②ボンティックの種類と形態を説明できる。	阿部俊之
9	通年	クラウン・ブリッジの技工操作を修得する。	①ボンティックの適用部位を説明できる。 ②連結法の種類、適応および用途を説明できる。 ③ブリッジの製作方法を説明できる。	阿部俊之
10	通年	歯科用 CAD/CAM システムを理解する。	①CAD/CAM システムの構成と特徴を概説できる。	阿部俊之
		科目試験		
成績評価方法		科目試験 (100%)		
準備学習 (授業時間外に必要な学修内容)		授業項目の内容を教科書で理解を深め、授業内容はノートにまとめるように努めること。		
留意事項				

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	インプラントの理論
担当者	村上弘
単位数（時間数）	1 単位（20 時間）
学習方法	講義
教科書・参考書	「最新歯冠修復技工学」 全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
近年の歯科技工技術に必要な知識を身につけるために、歯の欠損に対しての口腔インプラント治療の概要を理解する。 インプラント（人工歯根）の上部構造体だけでなく、インプラント治療全体の理解を深める。 歯科医師として歯科病院に勤務するものが「インプラントの理論」の科目を担当する。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標 (GIO)	「授業内容」 到達目標 (SB0s)	担当者
1	通年	「インプラントの歴史と種類」 インプラントの歴史を理解する。	①インプラントの歴史上で使用された種類を列挙できる。	村上弘
2	通年	「インプラントの歴史・構造」 インプラントの形状、材料・材質、適用方法、部位について理解する。	①インプラントの種類を列挙し、その特徴を述べる。	村上弘
3	通年	「インプラント診断学」 「インプラント外科学」 インプラント（人工歯根）の上部構造体を理解する。	①インプラントの目的を述べる。 ②オッセオインテグレーションの定義を説明できる。	村上弘
4	通年	「インプラント外科学」 インプラント（人工歯根）の上部構造体を理解する。	①オッセオインテグレーションの獲得条件を列挙できる。	村上弘
5	通年	「インプラント補綴学」 インプラント（人工歯根）の上部構造体を理解する。	①インプラントの構造を説明できる。	村上弘
6	通年	「インプラント補綴学」 インプラント（人工歯根）の上部構造体を理解する。	①インプラントの構造と材料を説明できる。	村上弘

7	通年	「インプラント技工学」 インプラント（人工歯根）の上部構造体を理解する。	①インプラントの上部構造体の製作を概説できる。	村上弘
8	通年	「インプラント技工学」 インプラント（人工歯根）の上部構造体を理解する。	①インプラントの上部構造体の製作を概説できる。 ②ステントの構造と役割を説明できる。	村上弘
9	通年	「インプラントのトラブル」 インプラント（人工歯根）の上部構造体を理解する。	①インプラント上部構造の咬合について考察できる。	村上弘
10	通年	「インプラントのトラブル」 インプラント（人工歯根）の上部構造体を理解する。	①通常のクラウンとインプラントの印象の違いを述べる。	村上弘
		科目試験		
成績評価方法		科目試験（100%）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		授業項目の内容を教科書で理解を深め、授業内容はノートにまとめるように努めること。		
留意事項				

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	クラウンの技工 2 (歯冠修復技工学)
担当者	井上 宏美
単位数（時間数）	1 単位（40 時間）
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学

授業概要と目的
模型製作から完成までの技工操作について理解し、インレー、クラウン、プロビジョナルレストレーションを的確に製作できるようになる。 支台築造の種類と目的の理解、支台築造の製作方法の修得。 インレー、クラウン、プロビジョナルレストレーションの製作順序を理解する。 インレー、クラウン、プロビジョナルレストレーションの構成要素の構造と役割を理解する。 歯科技工士として、歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	前期	「部分被覆冠の種類と特徴」 一般目標 クラウン・インレーの技工操作を 修得する。	「ブラックの分類 クラウンの分類」 到達目標 ブラックの分類が列挙できる。 クラウンの分類が列挙できる。 部分被覆冠の種類と特徴を列挙できる。	井上 宏美
2	前期	「作業用模型製作」 一般目標 クラウン・インレーの技工操作を 修得する。	「基底面削合」 到達目標 作業用模型の意義と目的を述べる。 作業用模型の構成と要件を列挙できる。 作業用模型の種類を列挙できる。 作業用模型の製作方法を説明できる。 作業用模型を製作できる。 トリーマーを操作して模型を平行に削る事ができる。 センタートリーマーを操作して、舌側(口蓋側)面の余分な石膏を除去することができる。	井上 宏美
3	前期	「作業用模型製作」 一般目標 クラウン・インレーの技工操作を 修得する。	「穴あけ、ピン立て」 到達目標 ピンを立てる位置を考慮しながら、穴を開ける位置を実施できる。 回転防止溝やダウエルピン、ロックワッシャーの使用方法を説明できる。	井上 宏美
4	前期	「作業用模型製作」	「二没(台付け)、ラインだし、セパレート」	井上 宏美

		一般目標 クラウン・インレーの技工操作を修得する。	到達目標 石膏分離材の使用方法や用途が理解できる。 模型と台の境目をエンジンで削り、ラインを綺麗に出す事ができる。 フィニッシュラインを切らないように石膏鋸でセパレートを行うことができる。	
5	前期	「作業用模型製作」 一般目標 クラウン・インレーの技工操作を修得する。	「トリミング、マージン決め」 到達目標 フィニッシュラインを削らないようにバーでトリミングを行うことができる。 表面硬化剤の使用方法や用途が理解できる。	井上 宏美
6	前期	「ワックスアップ」 一般目標 クラウン・インレーの技工操作を修得する。	「インレーワックスアップ」 到達目標 分離材の使用方法、注意点を理解できる。 模型から残存歯質の情報を読み取り、隆線や溝の入れる場所を理解してインレーのワックスアップを実施できる。	井上 宏美
7	前期	「ワックスアップ」 一般目標 クラウン・インレーの技工操作を修得する。	「インレーワックスアップ」 到達目標 隣接面接触点(面)の位置、形態、強さを考慮しながらインレーのワックスアップができる。	井上 宏美
8	前期	「ワックスアップ」 一般目標 クラウン・インレーの技工操作を修得する。	「インレーワックスアップ」 到達目標 インレーのマージン締めが実施できる。 部分被覆冠のワックスアップができる。	井上 宏美
9	前期	「埋没」 一般目標 クラウン・インレーの技工操作を修得する。	「埋没」 到達目標 スプルーの位置を考慮しながら植立ができる。 埋没の方法を理解し実施ができる。	井上 宏美

10	前期	「鑄造」 一般目標 クラウン・インレーの技工操作を 修得する。	「鑄造」 到達目標 鑄造の仕方を理解し実施できる。 鑄造する際、炎の調節を理解した上で鑄造 が実施できる。	井上 宏美
11	前期	「研磨」 一般目標 クラウン・インレーの技工操作を 修得する。	「スプルー切断、調整」 到達目標 ディスクを使用してスプルー切断をする ことができる。 バーを使用して内面調整ができる。 咬合紙の使用方法を理解した上で、調節し ながらコンタクトの調整ができる。	井上 宏美
12	前期	「研磨」 一般目標 クラウン・インレーの技工操作を 修得する。	「粗研磨、中研磨」 到達目標 研磨の意義と目的を説明できる。 研磨器具と材料について説明できる。	井上 宏美
13	前期	「研磨」 一般目標 クラウン・インレーの技工操作を 修得する。	「仕上げ研磨、完成」 到達目標 仕上げ研磨で使用するバーや材料を使用し て、研磨を実施できる。 研磨の方法を説明できる。	井上 宏美
14	前期	「プロビジョナルレストレーシ ョンのワックスアップ」 一般目標 プロビジョナルレストレーショ ンのワックスアップを修得する。	「プロビジョナルレストレーションのワッ クスアップ」 到達目標 プロビジョナルレストレーションの意義と 目的について説明できる プロビジョナルレストレーションの種類と 使用材料を列挙できる	井上 宏美
15	前期	「プロビジョナルレストレーシ ョのワックスアップ」 一般目標 プロビジョナルレストレーショ のワックスアップを修得する。	「プロビジョナルレストレーションのワッ クスアップ」 到達目標 プロビジョナルレストレーショ用のワッ クスアップができる。	井上 宏美

16	前期	「プロビジョナルレストレーション」 一般目標 プロビジョナルレストレーションの技工操作を修得する。	「プロビジョナルレストレーションのワックスアップ」 到達目標 プロビジョナルレストレーション用のワックスアップができる。	井上 宏美
17	前期	「ワックスパターンの印象採得」 一般目標 ワックスパターンの印象採得を修得する。	「ワックスパターンの印象採得」 到達目標 ワックスアップの印象採得ができる。	井上 宏美
18	前期	「常温重合レジンの圧接、築盛」 一般目標 常温重合レジンの圧接、築盛を修得する。	「常温重合レジンの圧接、築盛」 到達目標 常温重合レジンの使用方法の把握、操作ができる。	井上 宏美
19	前期	「常温重合レジンの圧接、築盛」 一般目標 常温重合レジンの圧接、築盛を修得する。	「常温重合レジンの圧接、築盛」 到達目標 常温重合レジンの使用方法の把握、操作ができる。	井上 宏美
20	前期	「プロビジョナルレストレーションの形態修正、研磨」 一般目標 プロビジョナルレストレーションの形態修正、研磨を修得する。	「プロビジョナルレストレーションの形態修正、研磨」 到達目標 プロビジョナルレストレーションの形態修正を修得する	井上 宏美
		実習製作物・レポートの提出		
成績評価方法		実習製作物（100%）		
準備学習など		授業内で完成しなかったものは提出が出来るように各自で進めること。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	ブリッジの技工
担当者	伊藤健太
単位数（時間数）	1 単位（40 時間）
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版株式会社） ISBN978-4-263-43166-5 C3347

授業概要と目的
ブリッジにおけるポンティックの種類の理解とブリッジの製作方法の修得。 ブリッジの製作順序を理解する。 ブリッジの構成要素における構造と役割を理解する。 歯科技工士として、歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	通年	作業用模型の製作方法を修得する。 (模型の削合・ダウエルピン植立)	・作業用模型の種類を列挙できる ・作業用模型の製作ができる (歯型可撤式模型)	伊藤健太
2	通年	作業用模型の製作方法を修得する。 (模型の削合・ダウエルピン植立)	・作業用模型の種類を列挙できる ・作業用模型の製作ができる (歯型可撤式模型)	伊藤健太
3	通年	作業用模型の製作方法を修得する。 (模型の削合・ダウエルピン植立)	・作業用模型の種類を列挙できる ・作業用模型の製作ができる (歯型可撤式模型)	伊藤健太
4	通年	作業用模型の製作方法を修得する。 (トリミング・マージン調整・マウン ト・模型粘膜面の削合)	・欠損部の作業用模型の調整の目的を説 明できる ・模型を咬合器へ装着できる	伊藤健太
5	通年	上顎右側第一小臼歯（ 4 ）の ワックスアップを修得する。	・支台装置のワックスアップができる	伊藤健太
6	通年	上顎右側第一小臼歯（ 4 ）の ワックスアップを修得する。	・支台装置のワックスアップができる	伊藤健太
7	通年	上顎右側第一大臼歯（ 6 ）の ワックスアップを修得する。	・支台装置のワックスアップができる	伊藤健太

8	通年	上顎右側第一大臼歯（ 6 ）の ワックスアップを修得する。	・支台装置のワックスアップができる	伊藤健太
9	通年	上顎右側第二小臼歯（ 5 ）の ワックスアップを修得する。	・支台装置のワックスアップができる ・ポンティックの要件と構造を列挙できる ・ポンティックの種類と形態を説明できる	伊藤健太
10	通年	上顎右側第二小臼歯（ 5 ）の ワックスアップを修得する。	・ポンティックのワックスアップができる ・ポンティック基底部の形成ができる	伊藤健太
11	通年	上顎右側第二小臼歯（ 5 ）の 窓開けを修得する。	・ポンティックの窓開けの目的を説明できる ・ポンティックの窓開けの操作ができる	伊藤健太
12	通年	ワックスパターンの連結 埋没・鋳造方法を修得する。	・ブリッジの連結法の種類、適応用途を列挙できる ・ワックスパターンの連結操作ができる ・ポンティックの基底部の形成ができる ・スプルーの植立操作ができる	伊藤健太
13	通年	ワックスパターンの連結 埋没・鋳造方法を修得する。	・埋没方法を列挙できる ・金属の融解方法を列挙できる ・鋳造方法を列挙できる ・鋳造の操作ができる	伊藤健太
14	通年	掘り出し・研磨・メタル調整を修得する。	・研磨の目的を列挙できる ・研磨の手順を説明できる ・適合、フィニッシングラインの調整ができる	伊藤健太
15	通年	掘り出し・研磨・メタル調整を修得する。	・研磨の目的を列挙できる ・研磨の手順を説明できる ・適合、フィニッシングラインの調整ができる	伊藤健太
16	通年	ポンティック窓開け部への レジン充填を修得する。	・前装材の種類を列挙できる ・前装部の接着処理ができる ・前装部へレジンの築盛、重合ができる	伊藤健太
17	通年	ポンティック窓開け部への レジン充填を修得する。	・前装材の種類を列挙できる ・前装部の接着処理ができる ・前装部へレジンの築盛、重合ができる	伊藤健太

18	通年	形態修正・研磨を修得する。	・前装部の形態修正ができる ・ブリッジ全体の形態修正、研磨の操作ができる	伊藤健太
19	通年	形態修正・研磨を修得する。	・前装部の形態修正ができる ・ブリッジ全体の形態修正、研磨の操作ができる	伊藤健太
20	通年	形態修正・研磨を修得する。 (完成・提出)	・研磨の目的を列挙できる ・研磨の手順を説明できる ・最終研磨の操作ができる	伊藤健太
		実習製作物の提出		
成績評価方法		実習製作物(100%)		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		遅れのある場合は空いた時間を使って授業と同じところまで進めること。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	エステティックの技工
担当者	山田和伸
単位数（時間数）	1 単位（40 時間）
学習方法	実習
教科書・参考書	「最新歯冠修復技工学」 全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
前歯部の審美的修復法の一つである、オールセラミッククラウン（ポーセレン焼付ジルコニアクラウン）を製作するために必要な知識を身につけ、製作できるように理解を深める。 オールセラミッククラウン製作する材料を理解する。 天然歯とセラミッククラウンの色調を理解する。 天然歯とセラミッククラウンの形態を理解する。 歯科技工士として歯科技工所を開設しているものが「エステティックの技工」の科目を担当する。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標 (GIO)	「授業内容」 到達目標 (SB0s)	担当者
1	通年	オールセラミッククラウン作成 用の模型製作を理解できる。	分割復位式模型の製作ができる	山田和伸
2	通年	オールセラミッククラウン作成 用の模型製作を理解できる。	分割復位式模型の製作ができる。	山田和伸
3	通年	ジルコニアとはポーセレンの特 徴を理解する。	審美修復材料のジルコニア、ポーセ レン材料の特徴を説明できる。 (スライド)	山田和伸
4	通年	コーピング調整～一次焼成 コーピング調整の方法とウォッ シュベイクを理解する。	ジルコニア素材の取り扱い方を説 明できる。 ジルコニアコーピングの調整がで きる。 ジルコニアコーピングにウォッシ ュベイクの築盛・操作ができる。 ポーセレンファーンネスで焼成操作 ができる。	山田和伸
5	通年	二次焼成 ポーセレンを用いた基本色調の 構築を理解する。	シェードベースポーセレンとオペ ーシャスボディポーセレンを配合 して築盛できる。 ポーセレンファーンネスで焼成操作 ができる。	山田和伸
6	通年	三次焼成 ポーセレンを用いた基本色調の 構築を理解する。	オペーシャスボディポーセレンの 築盛ができる。 ポーセレンファーンネスで焼成操作 ができる。	山田和伸
7	通年	ボディ築盛・焼成 ボディポーセレンの築盛、カッ トバック、エナメルポーセレン の築盛できるように、歯の内部 構造を理解する。	ボディポーセレンの築盛ができ る。 歯の象牙構造を模倣したカットバ ックができる。 エナメルポーセレンの築盛ができ る。 ポーセレンファーンネスで焼成操作 ができる。	山田和伸
8	通年	ボディ築盛・焼成 ボディポーセレンの築盛、カッ トバック、エナメルポーセレン	ボディポーセレンの築盛ができ る。	山田和伸

		の築盛できるように、歯の内部構造を理解する。	歯の象牙構造を模倣したカットバックができる。 エナメルポーセレンの築盛ができる。 ポーセレンファーンで焼成操作ができる。	
9	通年	インターナルステイン インターナルステインが出来るように歯の内部色調を理解する。	天然歯の内部色調を説明できる。 スライド 30 分	山田和伸
10	通年	インターナルステイン実習 インターナルステインを理解する。	インターナルステインの操作ができる。	山田和伸
11	通年	ラスターポーセレン（トランスルーセント） トランスルーセントポーセレンを築盛できるように、歯のエナメル質（外側）の色を理解する。	歯のエナメル質の色の特徴を説明できる。 スライド 30 分	山田和伸
12	通年	ラスターポーセレンの築盛 トランスルーセントポーセレンを築盛できるように、歯のエナメル質（外側）の色を理解する。	ラスターポーセレン（トランスルーセントポーセレン）を築盛・焼成ができる。	山田和伸
13	通年	ラスターポーセレンの築盛 トランスルーセントポーセレンを築盛できるように、歯のエナメル質（外側）の色を	ラスターポーセレン（トランスルーセントポーセレン）を築盛・焼成ができる。 追加の築盛・焼成の操作ができる。	山田和伸
14	通年	形態修正のデモ 中切歯の形を理解する。	形態修正用のバーポイント類が使用方法を説明できる。 形態修正方法を説明できる。	山田和伸
15	通年	形態修正 中切歯の形を理解する。	形態修正用のバーポイント類が使用できる。 形態修正ができる。	山田和伸
16	通年	形態修正 中切歯の形を理解する。	形態修正用のバーポイント類が使用できる。 形態修正ができる。	山田和伸

17	通年	プレゼンテーション1 製作物の特徴と創意工夫を発表し、プレゼンテーション方法を理解する。	製作した実習物を用いて、プレゼンテーションの作成。 スライド作成ソフトを使用して、プレゼンテーションの計画ができる。	山田和伸
18	通年	プレゼンテーション2 製作物の特徴と創意工夫を発表し、プレゼンテーション方法を理解する。	製作した実習物を用いて、プレゼンテーションの作成。 スライド作成ソフトを使用して、プレゼンテーションの作成ができる。	山田和伸
19	通年	プレゼンテーション3 製作物の特徴と創意工夫を発表し、プレゼンテーション方法を理解する。	製作した実習物を用いて、プレゼンテーションの作成。 スライド作成ソフトを使用して、プレゼンテーションの作成ができる。 発表会	山田和伸
20	通年	プレゼンテーション4 製作物の特徴と創意工夫を発表し、プレゼンテーション方法を理解する。 ディスカッションを通して自分の考えを深める。	製作した実習物を用いて、プレゼンテーションの作成。 スライド作成ソフトを使用して、プレゼンテーションの作成ができる。 発表会	山田和伸
		実習作品提出		
成績評価方法		実習作品（100%）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		理解を深めるために、実習の工程を復習して授業に臨むこと。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	クラウンの形態
担当者	小森丈、井上宏美
単位数（時間数）	1 単位（40 時間）
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版株式会社） ISBN978-4-263-43166-5 C3347

授業概要と目的
全部被覆冠の種類と製作方法の修得。 ワックスアップ操作を修得する。 歯科技工士として、歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	通年	「上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップ」 ・上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップを修得する。	・上顎中切歯のワックスアップができる。	井上宏美
2	通年	「上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップ」 ・上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップを修得する。	・上顎中切歯のワックスアップができる。	井上宏美
3	通年	「上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップ」 ・上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップを修得する。	・上顎中切歯のワックスアップができる。	井上宏美
4	通年	「上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップ」 ・上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップを修得する。	・上顎中切歯のワックスアップができる。	井上宏美
5	通年	「上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップ」 ・上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップを修得する。	・上顎中切歯のワックスアップができる。	井上宏美

6	通年	「上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップ」 ・上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップを修得する。	・上顎中切歯のワックスアップができる。	井上宏美
7	通年	「上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップ」 ・上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップを修得する。	・上顎中切歯のワックスアップができる。	井上宏美
8	通年	「上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップ」 ・上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップを修得する。	・上顎中切歯のワックスアップができる。	井上宏美
9	通年	「上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップ」 ・上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップを修得する。	・上顎中切歯のワックスアップができる。	井上宏美
10	通年	「上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップ」 ・上顎中切歯（ 1 ）のワックスアップを修得する。	・上顎中切歯のワックスアップができる。	井上宏美
11	通年	「下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップ」 ・下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップを修得する。	・下顎第一大臼歯のワックスアップができる。	小森丈
12	通年	「下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップ」 ・下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップを修得する。	・下顎第一大臼歯のワックスアップができる。	小森丈
13	通年	「下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップ」 ・下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップを修得する。	・下顎第一大臼歯のワックスアップができる。	小森丈
14	通年	「下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップ」 ・下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップを修得する。	・下顎第一大臼歯のワックスアップができる。	小森丈

15	通年	「下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップ」 ・下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップを修得する。	・下顎第一大臼歯のワックスアップができる。	小森丈
16	通年	「下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップ」 ・下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップを修得する。	・下顎第一大臼歯のワックスアップができる。	小森丈
17	通年	「下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップ」 ・下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップを修得する。	・下顎第一大臼歯のワックスアップができる。	小森丈
18	通年	「下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップ」 ・下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップを修得する。	・下顎第一大臼歯のワックスアップができる。	小森丈
19	通年	「下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップ」 ・下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップを修得する。	・下顎第一大臼歯のワックスアップができる。	小森丈
20	通年	「下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップ」 ・下顎第一大臼歯（ 6 ）のワックスアップを修得する。	・下顎第一大臼歯のワックスアップができる。	小森丈
		実習製作物の提出		
成績評価方法		実習製作物（100%）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		遅れのある場合は空いた時間を使って授業と同じところまで進めること。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	CAD/CAM システム
担当者	安達健太郎
単位数（時間数）	2 単位（80 時間）
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学 全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
歯科用 CAD/CAM システムを理解する。CAD/CAM システムを用いた技工の技術的修得するために、実際の CAD/CAM 装置を操作して理解を深める実習を行う。 ワックスアップをスキャンしたものからデザイン製作するダブルスキャン方式と、CAD ソフトのみでデザインする実習から学ぶ。 歯科技工士として、歯科技工所を開設している教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	通年	歯科用 CAD/CAM システムを理解する。	「CAD/CAM 技工の概要」 CAD/CAM システムの構成と特徴を概説できる。	安達健太郎
2	通年	歯科用 CAD/CAM システムを理解する。	「作業模型の製作」 CAD/CAM システムを用いたスキャンを考慮した模型製作ができる。	安達健太郎
3	通年	CAD ソフトの操作を理解し、コンピュータ上で立体的な歯をデザインする技術を修得する。	「CAD デザイン」 CAD ソフトを操作して歯のデザインができる。	安達健太郎
4	通年	CAD ソフトの操作を理解し、コンピュータ上で立体的な歯をデザインする技術を修得する。	「CAD デザイン」 CAD ソフトを操作して歯のデザインができる。	安達健太郎
5	通年	CAD ソフトの操作を理解し、コンピュータ上で立体的な歯をデザインする技術を修得する。	「CAD デザイン」 CAD ソフトを操作して歯のデザインができる。	安達健太郎
6	通年	CAD ソフトの操作を理解し、コンピュータ上で立体的な歯をデザインする技術を修得する。	「CAD デザイン」 CAD ソフトを操作して歯のデザインができる。	安達健太郎

7	通年	CADソフトの操作を理解し、コンピュータ上で立体的な歯をデザインする技術を修得する。	「CAD デザイン」 CAD ソフトを操作して歯のデザインができる。	安達健太郎
8	通年	CADソフトの操作を理解し、コンピュータ上で立体的な歯をデザインする技術を修得する。	「CAD デザイン」 CAD ソフトを操作して歯のデザインができる。	安達健太郎
9	通年	CADソフトの操作を理解し、コンピュータ上で立体的な歯をデザインする技術を修得する。	「CAD デザイン」 CAD ソフトを操作して歯のデザインができる。	安達健太郎
10	通年	CADソフトの操作を理解し、コンピュータ上で立体的な歯をデザインする技術を修得する。	「CAD デザイン」 CAD ソフトを操作して歯のデザインができる。	安達健太郎
11	通年	CADソフトの操作を理解し、コンピュータ上で立体的な歯をデザインする技術を修得する。	「CAD デザイン」 CAD ソフトを操作して歯のデザインができる。	安達健太郎
12	通年	CADソフトの操作を理解し、コンピュータ上で立体的な歯をデザインする技術を修得する。	「CAD デザイン」 CAD ソフトを操作して歯のデザインができる。	安達健太郎
13	通年	歯科用CAD/CAMシステムを理解する。	「大臼歯のワックスアップ」 CAD/CAMシステムを用いたスキャンを考慮したワックスアップができる。	安達健太郎
14	通年	歯科用CAD/CAMシステムを理解する。	「大臼歯のワックスアップ」 CAD/CAMシステムを用いたスキャンを考慮したワックスアップができる。	安達健太郎
15	通年	歯科用CAD/CAMシステムを理解する。	「大臼歯のワックスアップ」 CAD/CAMシステムを用いたスキャンを考慮したワックスアップができる。	安達健太郎
16	通年	歯科用CAD/CAMシステムを理解する。	「大臼歯のワックスアップ」 CAD/CAMシステムを用いたスキャンを考慮したワックスアップができる。	安達健太郎
17	通年	歯科用CAD/CAMシステムを理解する。	「CAD でデザインする(ワックスアップのスキャン)」 ワックスアップをスキャンできる。 CAD ソフトを操作できる。	安達健太郎

18	通年	歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「CAD でデザインする (ワックスアップの スキャン)」 ワックスアップをスキャンできる。 CAD ソフトを操作できる。	安達健太郎
19	通年	歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「CAD でデザインする (ワックスアップの スキャン)」 ワックスアップをスキャンできる。 CAD ソフトを操作できる。	安達健太郎
20	通年	歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「CAD でデザインする (ワックスアップの スキャン)」 ワックスアップをスキャンできる。 CAD ソフトを操作できる。	安達健太郎
21	通年	歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「CAD でデザインする (ワックスアップの スキャン)」 ワックスアップをスキャンできる。 CAD ソフトを操作できる。	安達健太郎
22	通年	歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「CAD でデザインする (ワックスアップの スキャン)」 ワックスアップをスキャンできる。 CAD ソフトを操作できる。	安達健太郎
23	通年	歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「CAD でデザインする (ワックスアップの スキャン)」 ワックスアップをスキャンできる。 CAD ソフトを操作できる。	安達健太郎
24	通年	歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「CAD でデザインする (ワックスアップの スキャン)」 ワックスアップをスキャンできる。 CAD ソフトを操作できる。	安達健太郎
25	通年	歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「クラウンの内面調整」 切削加工されたクラウンの適合作業ができる。	安達健太郎
26	通年	歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「マージン調整」 切削加工されたクラウンのマージン調整ができる。	安達健太郎
27	通年	歯科用 CAD／CAM システムで製作したクラウンの臨床的な仕上げを理解する。	「クラウンのコンタクト調整」 切削加工されたクラウンのコンタクトポイントの調整ができる。	安達健太郎

28	通年	歯科用 CAD/CAM システムで製作したクラウンの臨床的な仕上げを理解する。	「クラウンの研磨」 切削加工されたクラウンの材料の種類について説明できる。 切削加工されたクラウンの研磨・仕上げ作業ができる。	安達健太郎
29	通年	歯科用 CAD/CAM システムで製作したクラウンの臨床的な仕上げを理解する。	「CAD/CAM システムを考慮したワックスアップ」 下顎大臼歯の機能的形態の特徴を説明できる。	安達健太郎
30	通年	歯科用 CAD/CAM システムで製作したクラウンの臨床的な仕上げを理解する。	「CAD/CAM システムを考慮したワックスアップ」 下顎大臼歯の機能的形態の特徴を説明できる。	安達健太郎
31	通年	ダブルスキャン方式を想定した、歯科用 CAD/CAM システムを理解する。	「CAD/CAM システムを考慮したワックスアップ」 下顎大臼歯の機能的形態の特徴を説明できる。	安達健太郎
32	通年	ダブルスキャン方式を想定した、歯科用 CAD/CAM システムを理解する。	「CAD/CAM システムを考慮したワックスアップ」 下顎大臼歯の特徴を備えたワックスアップができる。	安達健太郎
33	通年	ダブルスキャン方式を想定した、歯科用 CAD/CAM システムを理解する。	「CAD/CAM システムを考慮したワックスアップ」 下顎大臼歯のバランスに配慮したワックスアップができる。	安達健太郎
34	通年	ダブルスキャン方式を想定した、歯科用 CAD/CAM システムを理解する。	「CAD/CAM システムを考慮したワックスアップ」 上顎大臼歯の機能的形態の特徴を説明できる。	安達健太郎
35	通年	ダブルスキャン方式を想定した、歯科用 CAD/CAM システムを理解する。	「CAD/CAM システムを考慮したワックスアップ」 上顎大臼歯の特徴を備えたワックスアップができる。	安達健太郎
36	通年	ダブルスキャン方式を想定した、歯科用 CAD/CAM システムを理解する。	「CAD/CAM システムを考慮したワックスアップ」 上顎大臼歯のバランスに配慮したワックスアップができる。	安達健太郎

37	通年	ダブルスキャン方式を想定した、 歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「CAD/CAM システムを考慮したワックスアップ」 上顎中切歯の機能的形態の特徴を説明できる。	安達健太郎
38	通年	ダブルスキャン方式を想定した、 歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「CAD/CAM システムを考慮したワックスアップ」 上顎中切歯の特徴を備えたワックスアップができる。	安達健太郎
39	通年	ダブルスキャン方式を想定した、 歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「CAD/CAM システムを考慮したワックスアップ」 上顎中切歯のバランスに配慮したワックスアップができる。	安達健太郎
40	通年	ダブルスキャン方式を想定した、 歯科用 CAD／CAM システムを理解する。	「CAD/CAM システムを考慮したワックスアップ」 上顎中切歯の審美的形態を備えたワックスアップができる。	安達健太郎
		実習製作物の提出		
成績評価方法		実習製作物（100%）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		授業内で完成しなかったものは提出が出来るように各自で進めること。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	矯正歯科と技工
担当者	関谷健夫 浅野雄一郎
単位数（時間数）	1 単位（20 時間）
学習方法	講義
教科書・参考書	『歯科技工士教本 矯正歯科技工学』 全技協編 医歯薬出版

授業概要と目的
矯正歯科治療の目的を理解し不正咬合の分類、矯正診断および治療方針・方法に基づく矯正装置の適用を理解した上で、矯正装置の構造、効果、制作方法に関する知識を習得する。歯科医師として歯科病院に勤務するものが「矯正歯科と技工」を担当する。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	前期	「矯正歯科治療における矯正歯科技工の意義と目的」 一般目標 ● 矯正歯科技工の意義と目的を理解する。	到達目標 ①矯正歯科治療の意義と目的を説明できる。 ②矯正歯科治療における症例分析法を説明できる。 ③矯正歯科治療における矯正歯科技工の目的を説明できる。	関谷健夫
2	前期	「正常咬合と不正咬合」 一般目標 ● 矯正歯科治療における正常咬合と不正咬合を理解する。	①正常咬合の条件と種類を列記できる。 ②不正咬合について説明できる。	関谷健夫
3	前期	「矯正歯科技工用具と器械」 一般目標 ● 矯正歯科技工に用いる器械器具名と材料を列記し、それらの特徴を理解する。	到達目標 ①矯正歯科技工によく用いられる器械器具名と材料の種類を列記できる。 ②矯正歯科技工によく用いられる器械器具名と材料の用途を説明できる。	関谷健夫
4	前期	「矯正歯科技工の手技」 一般目標 ● 矯正歯科技工における基本的手技を理解する。	到達目標 ①線屈曲を修得できる。 ②自在鐵付け法を修得できる。 ③矯正用レジンで矯正装置の床部を形成できる。	関谷健夫

5	前期	「矯正用口腔模型」 一般目標 ● 矯正用口腔模型の種類と特徴を理解する。	到達目標 ①矯正用口腔模型の種類と特徴を列記できる。 ②平行模型の製作法を説明できる。 ③セットアップモデルの用途と製作法を説明できる。	関谷健夫
6	前期	「矯正装置の必要条件と分類」 一般目標 ● 矯正装置の必要条件と分類を理解する。	到達目標 ①矯正装置の必要条件を説明できる。 ②矯正装置の分類を列記できる。	浅野雄一郎
7	前期	「動的矯正装置」 一般目標 ● 各種の動的矯正装置の目的と構成を理解し、主な装置の製作法を修得する。	到達目標 ①舌側弧線装置の目的、構成および製作法を説明できる。 ②舌側弧線装置を製作できる。 ③ナンスのホールディングアーチの目的と構成を説明できる。 ④顎間固定装置の目的と構成を説明できる。 ⑤アクチバトールの目的と構成を述べる。 ⑥バイオネーターの目的と構成を列記できる。 ⑦咬合挙上板の目的、構成および製作法を説明できる。 ⑧咬合斜面板の目的と構成を列記できる。 ⑨可撤式拡大装置の目的と構成を列記できる。	浅野雄一郎
8	前期	「動的矯正装置」 一般目標 ● 各種の動的矯正装置の目的と構成を理解し、主な装置の製作法を修得する。	到達目標 ⑩固定式拡大装置の目的と種類を列記できる。 ⑪固定式急速拡大装置の構成を列記できる。 ⑫ヘッドギアの目的と構成を列記できる。 ⑬オートガイ帽装置の目的と構成を列記できる。 ⑭上顎前方牽引装置の目的と構成を列記できる。 ⑮リップバンパーの目的と構成を説明できる。	浅野雄一郎

			⑮マルチプラケット装置の目的とダイレクトボンディング法・インダイレクトボンディング法を説明できる。 ⑯フレンケルの装置の目的と特徴を説明できる。	
9	前期	「保定装置」 一般目標 ● 各種の保定装置の目的と構成を理解し、主な装置の製作法を修得する。	到達目標 ①ホーレーの保定装置の目的、構成および製作法を説明できる。 ②ホーレーの保定装置を製作できる。 ③ラップアラウンドリテーナーの目的と構成を述べる。	浅野雄一郎
10	前期	「保定装置」 一般目標 ● 各種の保定装置の目的と構成を理解し、主な装置の製作法を修得する。	到達目標 ④トゥースポジショナーの目的と構成を述べる。 ⑤スプリングリテーナーの目的、構成および製作法を説明できる。 ⑥下顎犬歯間リテーナーの目的と構成を述べる。	浅野雄一郎
成績評価方法		定期試験の筆記試験、および授業態度を総合的に評価する。 試験（100%）		
準備学習など		講義内容の把握、復習を怠らないこと。実習により講義内容の一層の理解を進めてほしい。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	矯正歯科の技工実習
担当者	横井欣弘
単位数（時間数）	1 単位（40 時間）
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 矯正歯科技工学（医歯薬出版） 矯正装置の製作ガイド（東京臨床出版） 矯正装置のビジュアルガイド（医歯薬出版） 歯科矯正学事典（クインテッセンス出版）

授業概要と目的
歯科技工士試験を念頭に実習と関連した教育を行う。 昨今、補綴歯科治療において、補綴前処置として矯正歯科治療を含めた高度な治療法がなされていることから、補綴医院でもそれに関わる矯正歯科技工の知識と技術が要求されるようになっている。したがって、対応できる知識と技術の養成が必要である。 矯正歯科の臨床に関わる技工物の知識と実技を修得する。 実習を通じ各種の矯正装置に応用できるフォースシステム（力系）を理解する。 矯正歯科技工のデジタル化について現状を解説する。 矯正専門医院や一般技工所（大規模海外ラボ含む）における矯正技工物の実態について経験をもとに、講義に反映する。歯科技工士として、歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標 (GIO)	「授業内容」 到達目標 (SB0s)	担当者
1	通年	矯正治療の変化と関連する矯正技工の変化 矯正技工とは 矯正技工はどう変わったか 技工士に必要な矯正歯科治療の知識 各種矯正装置 一般技工と矯正技工の違いを理解する	一般技工と矯正技工の違いを説明できる 歯の移動と矯正装置の関係がわかる 各種矯正装置の形態と装置の要件を説明できる 歯並びと対応する各種矯正装置について述べる	横井欣弘
2	通年	矯正治療の変化と関連する矯正技工の変化 矯正技工とは 矯正技工はどう変わったか	一般技工と矯正技工の違いを説明できる 歯の移動と矯正装置の関係がわかる 各種矯正装置の形態と装置の要件を説明できる	横井欣弘

		技工士に必要な矯正歯科治療の知識 各種矯正装置 一般技工と矯正技工の違いを理解する	歯並びと対応する各種矯正装置について述べる	
3	通年	矯正用模型について 矯正用器械、器具、材料 矯正用線の知識 各種装置に用いられる線の形態 矯正模型の種類と現状を理解する	矯正模型の種類と現状を説明できる 矯正用器具とその扱い方を習得 矯正用線の性質と屈曲法を習得	横井欣弘
4	通年	矯正用模型について 矯正用器械、器具、材料 矯正用線の知識 各種装置に用いられる線の形態 矯正模型の種類と現状を理解する	矯正模型の種類と現状を説明できる 矯正用器具とその扱い方を習得 矯正用線の性質と屈曲法を習得	横井欣弘
5	通年	線屈曲の基本 矯正装置用の各種維持装置について	矯正線屈曲の基本を会得する 矯正装置に用いる維持装置の屈曲法を述べる	横井欣弘
6	通年	線屈曲の基本 矯正装置用の各種維持装置について	矯正線屈曲の基本を会得する 矯正装置に用いる維持装置の屈曲法を述べる	横井欣弘
7	通年	矯正技工に用いられる鑢付けについて	自在ろう付けの意義を説明できる 自在ろう付けの術式を習得する	横井欣弘
8	通年	矯正技工に用いられる鑢付けについて	自在ろう付けの意義を説明できる 自在ろう付けの術式を習得する	横井欣弘
9	通年	舌側弧線装置について 舌側弧線装置の技工上の要件を理解する	舌側弧線装置の技工上の要件を説明できる 舌側弧線装置の製作法を会得する	横井欣弘
10	通年	舌側弧線装置について 舌側弧線装置の技工上の要件を理解する	舌側弧線装置の技工上の要件を説明できる 舌側弧線装置の製作法を会得する	横井欣弘
11	通年	舌側弧線装置の製作 補助弾線について理解する	舌側弧線装置の製作を習得する 補助弾線について説明できる	横井欣弘
12	通年	舌側弧線装置の製作 補助弾線について理解する	舌側弧線装置の製作を習得する 補助弾線について説明できる	横井欣弘
13	通年	床矯正装置の維持装置の製作（拡大装置、保定装置など）	維持装置の屈曲を習得する （床矯正装置の維持装置）	横井欣弘

		(アダムスクラップ、アイレット クラップ等)		
14	通年	床矯正装置の維持装置の製作（拡大装置、保定装置など） （アダムスクラップ、アイレット クラップ等）	維持装置の屈曲を習得する （床矯正装置の維持装置）	横井欣弘
15	通年	保定について理解する 各種保定装置について理解する 接歯唇側線について理解する	保定を概説できる 保定装置を概説できる 接歯唇側線の屈曲法を習得する	横井欣弘
16	通年	保定について理解する 各種保定装置について理解する 接歯唇側線について理解する	保定を概説できる 保定装置を概説できる 接歯唇側線の屈曲法を習得する	横井欣弘
17	通年	保定装置について 矯正用レジンについて	ホーレータイプ保定装置の製作法を 習得する 唇側線の屈曲と床形成について学ぶ 矯正用レジンの性質と取扱い方法を 修得	横井欣弘
18	通年	保定装置について 矯正用レジンについて	ホーレータイプ保定装置の製作法を 習得する 唇側線の屈曲と床形成について学ぶ 矯正用レジンの性質と取扱い方法を 修得	横井欣弘
19	通年	保定装置について 実習作品の補習 矯正歯科技工の総括	保定装置の製作法を習得する これまでの実習作品の総括	横井欣弘
20	通年	保定装置について 実習作品の補習 矯正歯科技工の総括	保定装置の製作法を習得する これまでの実習作品の総括	横井欣弘
試験		必要に応じて行うことがある		
成績評価方法		実習作品の完成物だけでなく、制作過程を含めた評価を行う。		
準備学習（授業時間外 に必要な学修内容）		実習課題について、前期の教科書及び参考書等による予習・復習を行うとともに、自身の実習 作品について検証と、総括ができるよう努める。 技工士試験を念頭に予習と復習に努力する。		
留意事項		正当な理由なくして欠席しない 実習のステップ帳は大切に保管し実習時には必ず常備すること 未提出物があると、採点不能となり単位認定不可となる場合があるので注意する。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	小児歯科と技工
担当者	鬼頭佳子, 今村綾
単位数（時間数）	1 単位（20 時間）
学習方法	講義
教科書・参考書	最新歯科技工教本 小児歯科技工学 全国歯科技工士教育協議会 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
小児の全身及び顎顔面の成長発育を理解し、小児歯科技工の特色を習得する。 歯科医師として歯科診療所に勤務するものが「小児歯科と技工」の科目を担当する。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標 (GIO)	「授業内容」 到達目標 (SB0s)	担当者
1	前期	「小児歯科技工概説」 小児歯科技工の意義と目的を理解する。	「小児歯科技工の特色について学ぶ」 小児歯科および小児歯科技工の特色、目的を説明できる	鬼頭佳子
2	前期	「歯・顎・顔面の成長発育(1)」 小児の歯、歯列および顎顔面の成長発育を理解する。	「小児の成長発育について学ぶ」 ①全身の成長発育を説明できる	鬼頭佳子
3	前期	「歯・顎・顔面の成長発育(2)」 小児の歯、歯列および顎顔面の成長発育を理解する。	「小児の成長発育について学ぶ」 ①顎顔面の成長発育を説明できる ②乳歯と永久歯の萌出時期と萌出順序を説明できる。 ③ヘルマンの歯齢を説明できる。 ④乳歯の形態的特徴を説明できる。	鬼頭佳子
4	前期	「歯・顎・顔面の成長発育(3)」 小児の歯、歯列および顎顔面の成長発育を理解する。	「乳歯の成長発育について学ぶ」 ①無歯期における顎の上下対向関係を説明できる。 ②顎間空隙を説明できる。 ③乳歯列弓の形態を説明できる ④生理的歯間空隙を説明できる。 ⑤乳歯列期における有隙型歯列弓と閉鎖的歯列弓を説明できる。	鬼頭佳子

			⑥乳歯列期におけるオーバーバイトとオーバージェットを説明できる。 ⑦ターミナルプレーンの定義と意義を説明できる。	
5	前期	「歯・顎・顔面の成長発育(4)」 小児の歯、歯列および顎顔面の成長発育を理解する。	「小児の成長発育について学ぶ」 ①第一大臼歯の萌出時期と萌出方向を説明できる。 ②ターミナルプレーンと第一大臼歯との関係を説明できる。 ③切歯の交換様式を説明できる。 ④リーウェイスペースの定義と重要性を説明できる。	鬼頭佳子
6	前期	「小児の歯冠修復」 小児の歯冠修復の特徴を理解する。 「咬合誘導装置」 小児の咬合誘導の目的、特徴を理解する。	「小児の歯冠修復について学ぶ」 小児の歯冠修復の種類と特徴を説明できる。 「咬合誘導装置について学ぶ」 小児の咬合誘導の目的及び、咬合誘導に用いる装置の種類、特徴および構成を説明できる。	今村稜
7	前期	「保隙装置」 保隙装置の目的、特徴を理解する。	「保隙装置について学ぶ」 ①保隙装置の目的を説明できる。 ②保隙装置の種類を分類できる。 ③クラウンループ保隙装置の目的、構成および製作法を説明できる。 ④ディスタルシュュー保隙装置の目的、構成および製作法を説明できる。 ⑤ナンスのホールディングアーチの目的、構成を説明できる。 ⑥可撤保隙装置の目的、構成および製作法を説明できる。	今村稜
8	前期	「スペースリゲーター」 スペースリゲーターの目的、特徴を理解する。	「スペースリゲーターについて学ぶ」 ①スペースリゲーターの目的と構成を説明できる。 ②スペースリゲーターの製作法を説明できる。	今村稜

9	前期	「口腔習癖除去装置」 口腔習癖除去装置の目的、特徴を理解する。 「咬合誘導装置に用いる支台装置」 咬合誘導装置に用いる支台装置の特徴を理解する。	「口腔習癖除去装置について学ぶ」 ①口腔習癖除去装置の種類と特徴を説明できる。 ②口腔習癖除去装置の目的を説明できる。 ③舌癖除去装置の構成を列記できる。 ①咬合誘導装置に用いる支台装置の種類を列挙できる。 ②咬合誘導装置に用いる支台装置の特徴と製作法を説明できる。	今村稜
10	前期	「まとめ」 小児歯科技工学について要点を理解する。	「まとめ」 小児歯科技工学について要点を説明できる。	鬼頭佳子
		科目試験		
成績評価方法		科目試験（100%）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		予習復習に努めること。		
留意事項		特になし		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	小児歯科の技工実習
担当者	布藤貴敏
単位数（時間数）	1 単位(40 時間)
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 小児歯科技工学, 全国歯科技工士教育協議会編集, 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
クラウンループ保険装置の製作法を理解するために、乳歯の特徴を理解し、製作法を習得する。 歯科技工士として、歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (コマ)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	前期	「咬合誘導装置に用いる維持装置」 一般目標 クラスプの製作法を理解する。	「屈曲の基礎」 到達目標 平面的屈曲ができる。	布藤貴敏
2	前期	「咬合誘導装置に用いる維持装置」 一般目標 クラスプの製作法を理解する。	「屈曲の基礎」 到達目標 平面的屈曲ができる。	布藤貴敏
3	前期	「咬合誘導装置に用いる維持装置」 一般目標 クラスプの製作法を理解する。	「屈曲の基礎」 到達目標 平面的屈曲ができる。	布藤貴敏
4	前期	「咬合誘導装置に用いる維持装置」 一般目標 クラスプの製作法を理解する。	「屈曲の基礎」 到達目標 平面的屈曲ができる。	布藤貴敏
5	前期	「保険装置」 一般目標 クラウンループ保険装置の製作法を習得する。	「模型製作」 到達目標 外形線の記入ができる。	布藤貴敏
6	前期	「保険装置」 一般目標 クラウンループ保険装置の製作法を習得する。	「ワイヤー屈曲」 到達目標 ループの設計線を描記できる。 欠損部の粘膜面形態に沿わせてループの屈曲ができる。	布藤貴敏

7	前期	「保隙装置」 一般目標 クラウンループ保隙装置の製作法を習得する.	「鑲付け」 到達目標 ループと乳歯用既製金属冠の鑲付け法を説明できる. ループと乳歯用既製金属冠の鑲付けができる.	布藤貴敏
8	前期	「保隙装置」 一般目標 クラウンループ保隙装置の製作法を習得する.	「研磨」 到達目標 鑲付け部の形態修正ができる. 鑲付け部の研磨ができる.	布藤貴敏
9	前期	「保隙装置」 一般目標 小児義歯の製作法を習得する.	「ワイヤー屈曲」 到達目標 単純鉤の屈曲ができる.	布藤貴敏
10	前期	「保隙装置」 一般目標 小児義歯の製作法を習得する.	「人工歯排列」 到達目標 人工歯を調整して排列ができる.	布藤貴敏
11	前期	「保隙装置」 一般目標 小児義歯の製作法を習得する.	「人工歯排列」 到達目標 人工歯を調整して排列ができる.	布藤貴敏
12	前期	「保隙装置」 一般目標 小児義歯の製作法を習得する.	「歯肉形成」 到達目標 小児義歯の歯肉形成ができる.	布藤貴敏
13	前期	「スペースリゲーター」 一般目標 スペースリゲーターの製作法を習得する.	「外形線の記入」 到達目標 スペースリゲーターの外形線の記入ができる.	布藤貴敏
14	前期	「スペースリゲーター」 一般目標 スペースリゲーターの製作法を習得する.	「維持装置の屈曲」 到達目標 維持装置の屈曲ができる.	布藤貴敏
15	前期	「スペースリゲーター」 一般目標 スペースリゲーターの製作法を習得する.	「維持装置の屈曲」 到達目標 維持装置の屈曲ができる.	布藤貴敏
16	前期	「スペースリゲーター」 一般目標 スペースリゲーターの製作法を習得する.	「維持装置の屈曲」 到達目標 維持装置の屈曲ができる.	布藤貴敏

17	前期	「スペースリゲーター」 一般目標 スペースリゲーターの製作法を習得する。	「拡大ネジの適合」 到達目標 拡大ネジの埋入、適合ができる。	布藤貴敏
18	前期	「スペースリゲーター」 一般目標 スペースリゲーターの製作法を習得する。	「床用レジン」 到達目標 レジン重合ができる。	布藤貴敏
19	前期	「スペースリゲーター」 一般目標 スペースリゲーターの製作法を習得する。	「床用レジン」 到達目標 大翼板、小翼板の撤去、形態修正ができる。	布藤貴敏
20	前期	「スペースリゲーター」 一般目標 スペースリゲーターの製作法を習得する。	「研磨」 到達目標 床の分割、研磨ができる。	布藤貴敏
成績評価方法		実習製作物（100%）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		教科書を見て予習復習を行い、実習に臨むこと		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	歯科技工実習Ⅱ(模型製作)
担当者	井上宏美
単位数（時間数）	1 単位（40 時間）
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版株式会社）

授業概要と目的
作業用模型の種類の理解と製作方法の修得。 作業用模型の構成要素における構造と役割を理解する。 歯科技工士として、歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	前期	「模型製作 (模型の削合・ダウエルピン植立)」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型： 上 1, 6Cr. 5In. 下 6Cr.	「模型製作 (模型の削合、調整)」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美
2	前期	「模型製作 (模型の削合、ダウエルピン植立)」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型： 上 1, 6Cr. 5In. 下 6Cr.	「模型製作 (模型の削合、調整)」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美
3	前期	「模型製作 (模型の削合、調整)」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型： 上 1, 6Cr. 5In. 下 6Cr.	「模型製作 (模型の削合、調整)」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美
4	前期	「模型製作 (模型の削合・調整)」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型： 上 1, 6Cr. 5In. 下 6Cr.	「模型製作 (模型の削合、調整)」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美
5	前期	「模型製作 (模型の削合・調整)」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型： 上 1, 6Cr. 5In. 下 6Cr.	「模型製作 (模型の削合、調整)」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美
6	前期	「模型製作 (模型の調整、咬合器装着)」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型： 上 1, 6Cr. 5In. 下 6Cr.	「模型製作 (模型の調整、咬合器装着)」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美
7	前期	「模型製作 (模型の削合・ダウエルピン植立)」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：上 1, 6Cr. 下 6Cr.	「模型製作 (模型の削合、調整)」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美

8	前期	「模型製作（模型の削合、ダウエルピン植立）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：上 1, 6Cr. 下 6Cr.	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美
9	前期	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：上 1, 6Cr. 下 6Cr.	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美
10	前期	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：上 1, 6Cr. 下 6Cr.	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美
11	前期	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：上 1, 6Cr. 下 6Cr.	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美
12	前期	「模型製作（模型の調整、咬合器装着）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：上 1, 6Cr. 下 6Cr.	「模型製作（模型の調整、咬合器装着）」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美
13	前期	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：無歯顎（上下）	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。	井上宏美
14	前期	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：D-12U/L（臨・有歯顎） D-8U-L（臨・無歯顎）	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。	井上宏美
15	前期	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：Br.上 1-3, 下 4-6	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美
16	前期	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：上顎 1Cr.	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 (歯型可撤式模型)	井上宏美

17	前期	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：クラウンループ	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。	井上宏美
18	前期	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：小児義歯（上下）	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。	井上宏美
19	前期	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：スペースリテーナー	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。	井上宏美
20	前期	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。 使用模型：エピテーゼ	「模型製作（模型の削合、調整）」 ・作業用模型の製作ができる。	井上宏美
		実習製作物の提出		
成績評価方法		①実習製作物（模型）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		遅れのある場合は空いた時間を使って授業と同じところまで進めること。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	歯科技工実習Ⅲ（臨床の実際）
担当者	後藤光利 岡部和幸 古橋明文 山北耕治 貝沼公仁 鈴木優子 井上宏美 小森丈
単位数（時間数）	1 単位（40 時間）
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 歯科技工実習（医歯薬出版株式会社）

授業概要と目的	
歯科技工士として将来を想像しやすくするために、各方面の歯科技工の臨床家から学ぶことで理解を深める。 矯正歯科専門の技工所を開業している講師（後藤光利） 矯正歯科技工の臨床の実際の取り組みを理解する。 海外（ドイツ）で臨床経験・現在は日本で歯科技工所を開業している講師（岡部和幸） 海外と日本の歯科技工の現状をとおして歯科技工士としての将来について討議し理解する。 医科大学病院の歯科口腔外科に勤務する歯科医師（古橋明文） 睡眠時無呼吸の病態と治療について口腔内装置治療の機序を理解し、歯科技工士の役割を理解する。 歯科技工所を開業している講師（山北耕治、貝沼公仁） 歯科医師との連携の中で、歯科技工士に必要な顎口腔系の知識のうち、歯の接触様式を理解する。 歯科技工所等での臨床経験がある歯冠修復の講師（井上宏美） 就職後の実践を理解するために、天然歯の形態を観察し、彫刻する。 歯科医師として病院等で臨床経験のある教員、歯科技工士として歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。 歯科技工士として臨床現場への準備と就職活動にあたり、身だしなみ、言葉使いについて（臨床見学での身だしなみ） 患者への対応、歯科治療における患者の心理を知る。 医科大学病院の歯科口腔外科に勤務する歯科技工士（鈴木優子）	

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	通年	「ドイツの臨床技工の実際」	ドイツの臨床技工の実際について概説できる。	小森丈 岡部和幸
2	通年	「ドイツの臨床技工の実際」	グループ討議ができる。	小森丈 岡部和幸
3	通年	「睡眠時無呼吸の病態と治療」 口腔内装置治療の機序を理解する。	「睡眠時無呼吸への口腔内装置治療」 無呼吸低呼吸指数を理解する 口腔内装置の作製方法を理解する	古橋明文
4	通年	「睡眠時無呼吸の病態と治療」 口腔内装置治療の機序を理解する。	「睡眠時無呼吸への口腔内装置治療」 無呼吸低呼吸指数を理解する 口腔内装置の作製方法を理解する	古橋明文
5	通年	「歯の接触様式」 歯の形態と機能を理解する。 咬合接触、咬合干渉を理解する。	「歯の接触様式」 歯の接触様式を説明できる。	山北耕治
6	通年	「歯の接触様式」 歯の形態と機能を理解する。 咬合接触、咬合干渉を理解する。	「歯の接触様式」 歯の接触様式を説明できる。	貝沼公仁
7	通年	「日本の臨床技工の実際」	日本の臨床技工の実際について概説できる。	小森丈 岡部和幸

8	通年	「日本の臨床技工の実際」	グループ討議ができる。	小森丈 岡部和幸
9	通年	「矯正歯科技工の実際」	矯正専門の歯科技工所での臨床の実際を述べるができる。	後藤光利
10	通年	「矯正歯科技工の実際」	矯正専門の歯科技工所での臨床の実際を述べるができる。	後藤光利
11	通年	「天然歯の形態と再現」	天然歯模型を見て彫刻できる。	井上宏美
12	通年	「天然歯の形態と再現」	天然歯模型を見て彫刻できる。	井上宏美
13	通年	「臨床技工の実際」	臨床技工の実際について概説できる。	小森丈 岡部和幸
14	通年	「臨床技工の実際」	グループ討議ができる。	小森丈 岡部和幸
15	通年	「天然歯の形態と再現」	天然歯模型を見て彫刻できる。	井上宏美
16	通年	「天然歯の形態と再現」	天然歯模型を見て彫刻できる。	井上宏美
17	通年	「臨床技工の実際」	臨床技工の実際について概説できる。	小森丈 岡部和幸
18	通年	「臨床技工の実際」	グループ討議ができる。	小森丈 岡部和幸
19	通年	「天然歯の形態と再現」	天然歯模型を見て彫刻できる。	井上宏美
20	通年	「臨床技工の実際」 歯科医療関係職種ของทีมアプローチを理解する 臨床に必要な心得を理解する。	歯科医師、歯科衛生士の仕事内容を知り、 歯科技工士が関与する診療の流れを理解する。 臨床での目標、心得、身だしなみ、言葉使い、 歯科治療における患者の心理を知る。	鈴木優子
		レポート 実習製作物の提出		
成績評価方法		レポート（50%） 実習製作物（50%）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		授業内容はノートにまとめるように努めること。 実習においては練習するとよい。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	歯科技工実習Ⅳ（技工実習の理解）
担当者	小森 丈、井上宏美、野田潤一
単位数（時間数）	3 単位（120 時間）
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 歯科技工実習 全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
歯科技工実習を行う上で必要な技術を解説や説明する力をつけるために、知識の確認と理解を深めることを目的とする。 数回の授業の度に、総合的な理解度の確認をしながら、手技では身につけにくい技工の知識の体系的学習を行う。 歯科技工士として、歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	通年	「技工実習を総合的に理解する」	「技工実習の総合的理解度の確認 1」 理解度の確認をし、学ぶべき項目がわかる。	井上宏美
2	通年	歯・歯周組織の形態、構造および機能を理解する。	歯・歯周組織の形態、構造および機能を説明できる。	小森 丈
3	通年	顎口腔の基本的な構造と機能を理解する。	顎口腔の基本的な構造と機能を説明できる。	野田純一
4	通年	下顎運動と上下歯列の位置関係を理解する。	下顎運動と上下歯列の位置関係を説明できる。	井上宏美
5	通年	歯科技工に用いる材料の特性を理解する。	歯科技工に用いる材料の特性を説明できる。	小森 丈
6	通年	歯科技工に必要な作業模型の製作材料の種類と特徴を理解する。	歯科技工に必要な作業模型の製作材料の種類と特徴を説明できる。	野田純一
7	通年	「技工実習を総合的に理解する」	「技工実習の総合的理解度の確認 2」 理解度の確認をし、学ぶべき項目がわかる。	井上宏美
8	通年	歯科技工物における成形物の原型材料の種類と性質を理解する。	歯科技工物における成形物の原型材料の種類と性質を説明できる。	小森 丈
9	通年	修復材料に用いるレジンの特性と成形法を理解する。	修復材料に用いるレジンの特性と成形法を説明できる。	野田潤一
10	通年	修復材料に使用するセラミックスの特性と成形法を理解する。	修復材料に使用するセラミックスの特性と成形法を説明できる。	井上宏美

11	通年	補綴装置の仕上げの意義、方法および材料を理解する。	補綴装置の仕上げの意義、方法および材料を説明できる。	小森 丈
12	通年	歯列の欠損補綴治療における有床義歯技工学の意義と目的を理解し、有床義歯の種類と適応症を把握する。	歯列の欠損補綴治療における有床義歯技工学の意義と目的を理解し、有床義歯の種類と適応症を把握できる。	野田潤一
13	通年	「技工実習を総合的に理解する」	「技工実習の総合的理解度の確認 3」 理解度の確認をし、学ぶべき項目がわかる。	井上宏美
14	通年	全部床義歯の構造と特性を理解する。	全部床義歯の構造と特性を説明できる。	小森 丈
15	通年	全部床義歯の製作順序を理解する。	全部床義歯の製作順序を説明できる。	野田潤一
16	通年	全部床義歯の印象採得に伴う技工操作を修得する。	全部床義歯の印象採得に伴う技工操作を説明できる。	井上宏美
17	通年	全部床義歯の咬合採得に伴う技工操作を修得する。	全部床義歯の咬合採得に伴う技工操作を説明できる。	小森 丈
18	通年	全部床義歯の人工歯排列と歯肉形成を修得する。	全部床義歯の人工歯排列と歯肉形成を説明できる。	野田潤一
19	通年	全部床義歯の蠟義歯埋没と重合操作を修得する。	全部床義歯の蠟義歯埋没と重合操作を説明できる。	井上宏美
20	通年	「技工実習を総合的に理解する」	「技工実習の総合的理解度の確認 4」 理解度の確認をし、学ぶべき項目がわかる。	小森 丈
21	通年	全部床義歯の咬合器再装着、人工歯の削合および義歯床の研磨を修得する。	全部床義歯の咬合器再装着、人工歯の削合および義歯床の研磨を説明できる。	野田潤一
22	通年	部分床義歯の構造と特性を理解する。	部分床義歯の構造と特性を説明できる。	井上宏美
23	通年	部分床義歯の製作順序を理解する。	部分床義歯の製作順序を説明できる。	小森 丈
24	通年	部分床義歯の構成要素の構造と役割を理解する。	部分床義歯の構成要素の構造と役割を説明できる。	野田潤一
25	通年	「技工実習を総合的に理解する」	「技工実習の総合的理解度の確認 5」 理解度の確認をし、学ぶべき項目がわかる。	井上宏美
26	通年	部分床義歯の印象採得に伴う技工操作を修得する。	部分床義歯の印象採得に伴う技工操作を説明できる。	小森 丈
27	通年	部分床義歯の咬合採得に伴う技工操作を修得する。	部分床義歯の咬合採得に伴う技工操作を説明できる。	野田潤一

28	通年	部分床義歯の人工歯排列と歯肉形成を修得する。	部分床義歯の人工歯排列と歯肉形成を説明できる。	井上宏美
29	通年	「技工実習を総合的に理解する」	「技工実習の総合的理解度の確認 6」 理解度の確認をし、学ぶべき項目がわかる。	小森 丈
30	通年	部分床義歯の蠟義歯の埋没、重合および研磨を修得する。	部分床義歯の蠟義歯の埋没、重合および研磨を説明できる。	野田潤一
31	通年	有床義歯の破折と破損の原因を理解し、その修理方法を修得する。	有床義歯の破折と破損の原因を理解し、その修理方法を説明できる。	井上宏美
32	通年	リベースとリラインの目的と方法を理解する。	リベースとリラインの目的と方法を説明できる。	小森 丈
33	通年	「技工実習を総合的に理解する」	「技工実習の総合的理解度の確認 7」 理解度の確認をし、学ぶべき項目がわかる。	野田潤一
34	通年	オーバーデンチャーの目的と種類を理解する。	オーバーデンチャーの目的と種類を説明できる。	井上宏美
35	通年	金属床義歯の特徴とその製作法を理解する。	金属床義歯の特徴とその製作法を説明できる。	小森 丈
36	通年	歯冠修復技工学の意義と目的を理解する。	歯冠修復技工学の意義と目的を説明できる。	野田潤一
37	通年	「技工実習を総合的に理解する」	「技工実習の総合的理解度の確認 8」 理解度の確認をし、学ぶべき項目がわかる。	井上宏美
38	通年	クラウンの種類とその特徴を理解する。	クラウンの種類とその特徴を説明できる。	小森 丈
39	通年	ブリッジの種類とその特徴を述べる。	ブリッジの種類とその特徴を説明できる。	野田潤一
40	通年	クラウン・ブリッジの具備すべき条件の内容を理解する。	クラウン・ブリッジの具備すべき条件の内容を説明できる。	井上宏美
41	通年	クラウン・ブリッジの製作順序を具体的に述べる。	クラウン・ブリッジの製作順序を具体的に説明できる。	小森 丈
42	通年	「技工実習を総合的に理解する」	「技工実習の総合的理解度の確認 9」 理解度の確認をし、学ぶべき項目がわかる。	野田潤一
43	通年	クラウン・ブリッジの技工操作を修得する。	クラウン・ブリッジの技工操作を説明できる。	井上宏美
44	通年	インプラント（人工歯根）の上部構造体を理解する。	インプラント（人工歯根）の上部構造体を説明できる。	小森 丈
45	通年	歯科用 CAD/CAM システムを理解する。	歯科用 CAD/CAM システムを説明できる。	野田潤一

46	通年	小児歯科技工の意義と目的を理解する。	小児歯科技工の意義と目的を説明できる。	井上宏美
47	通年	「技工実習を総合的に理解する」	「技工実習の総合的理解度の確認10」 理解度の確認をし、学ぶべき項目がわかる。	小森 丈
48	通年	小児の歯、歯列および顎顔面の成長発育を理解する。	小児の歯、歯列および顎顔面の成長発育を説明できる。	野田潤一
49	通年	小児の歯冠修復の特徴を理解する。	小児の歯冠修復の特徴を説明できる。	井上宏美
50	通年	小児の咬合誘導の目的を理解し、咬合誘導に用いる装置の種類、特徴および構成を類別する。	小児の咬合誘導の目的を理解し、咬合誘導に用いる装置の種類、特徴および構成を説明できる。	小森 丈
51	通年	矯正歯科技工の意義と目的を理解する。	矯正歯科技工の意義と目的を説明できる	野田潤一
52	通年	「技工実習を総合的に理解する」	「技工実習の総合的理解度の確認11」 理解度の確認をし、学ぶべき項目がわかる。	井上宏美
53	通年	矯正歯科治療における正常咬合と不正咬合を理解する。	矯正歯科治療における正常咬合と不正咬合を説明できる。	小森 丈
54	通年	矯正歯科技工に用いる器械器具名と材料を列記し、それらの特徴を理解する。	矯正歯科技工に用いる器械器具名と材料を列記し、それらの特徴を説明できる。	野田潤一
55	通年	矯正歯科技工における基本的手技を理解する。	矯正歯科技工における基本的手技を説明で切る。	井上宏美
56	通年	矯正用口腔模型の種類と特徴を理解する。	矯正用口腔模型の種類と特徴を説明できる。	小森 丈
57	通年	矯正装置の必要条件と分類を理解する。	矯正装置の必要条件と分類を説明できる。	野田潤一
58	通年	各種の動的矯正装置の目的と構成を理解し、主な装置の製作法を修得する。	各種の動的矯正装置の目的と構成を理解し、主な装置の製作法を説明できる。	井上宏美
59	通年	「技工実習を総合的に理解する」	「技工実習の総合的理解度の確認12」 理解度の確認をし、学ぶべき項目がわかる。	小森 丈
60	通年	歯科技工を総合的に理解できる。	歯科技工を総合的に判断し解説できる。	野田潤一
成績評価方法		総合的理解度の確認問題の点数（100％）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		理解度問題の理解不足を明確にし、授業内容ノートをまとめ理解を深めるように努める。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	歯科技工実習Ⅴ（歯の形態再現の応用）
担当者	小森丈、井上宏美、野田潤一
単位数（時間数）	2 単位（80 時間）
学習方法	実習、グループワーク、ペアワーク
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版株式会社） ISBN978-4-263-43166-5 C3347

授業概要と目的
歯形彫刻の手順の理解と修得。 歯型外形描記方法の理解と修得。 ワークを実施し改善点などのフィードバックをすることで歯形彫刻、歯型外形描記の技術向上を目指す。 歯科技工士として、歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側中切歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側中切歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美
2	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側側切歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側側切歯の歯型外形描記ができる。	小森丈
3	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側犬歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側犬歯の歯型外形描記ができる。	野田潤一
4	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。	小森丈

5	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第二小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第二小臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第二小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第二小臼歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美
6	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。	野田潤一
7	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美
8	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側中切歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側中切歯の歯型外形描記ができる。	小森丈
9	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側側切歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側側切歯の歯型外形描記ができる。	野田潤一
10	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側犬歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側犬歯の歯型外形描記ができる。	小森丈
11	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美
12	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第二小臼歯の歯形彫刻を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第二小臼歯の歯形彫刻ができる。	野田潤一

		・下顎右側第二小臼歯の歯型外形描記を修得する。	・下顎右側第二小臼歯の歯型外形描記ができる。	
13	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美
14	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。	小森丈
15	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側中切歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側中切歯の歯型外形描記ができる。	野田潤一
16	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側側切歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側側切歯の歯型外形描記ができる。	小森丈
17	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側犬歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側犬歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美
18	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。	野田潤一
19	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側第二小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第二小臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側第二小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第二小臼歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美

20	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。	小森丈
21	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎左側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。	野田潤一
22	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側中切歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側中切歯の歯型外形描記ができる。	小森丈
23	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側側切歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側側切歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美
24	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側犬歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側犬歯の歯型外形描記ができる。	野田潤一
25	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美
26	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側第二小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第二小臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側第二小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第二小臼歯の歯型外形描記ができる。	小森丈
27	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。	野田潤一

		・下顎左側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。	・下顎左側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。	
28	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎左側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。	小森丈
29	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側中切歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側中切歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美
30	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側犬歯歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側犬歯の歯型外形描記ができる。	野田潤一
31	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美
32	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第二小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第二小臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第二小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第二小臼歯の歯型外形描記ができる。	小森丈
33	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。	野田潤一
34	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・上顎右側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。	小森丈

35	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側中切歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側中切歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美
36	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側犬歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側犬歯の歯型外形描記ができる。	野田潤一
37	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美
38	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第二小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第二小臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第二小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第二小臼歯の歯型外形描記ができる。	小森丈
39	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。	野田潤一
40	通年	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記」 ・下顎右側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。	小森丈
		実習製作物の提出		
成績評価方法		下記の実習製作物にて評価する。 ①歯形彫刻(50%) ②歯型外形描記(50%)		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		少しずつ模型や見本を見ずに実習を進めていく。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	歯科技工実習Ⅵ（応用技工）
担当者	小森丈、井上宏美、野田潤一
単位数（時間数）	4 単位（160 時間）
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版株式会社） ISBN978-4-263-43166-5 C3347

授業概要と目的
歯形彫刻の手順の理解と修得。 歯型外形描記方法の理解と修得。 平面屈曲の手順の理解と修得。 歯科技工士として、歯科技工所等で臨床経験のある教員がその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側中切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側中切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
2	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側側切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側側切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
3	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
4	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。	井上宏美

		・ 屈曲を修得する。	・ 平面屈曲ができる。	
5	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・ 上顎右側第二小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・ 上顎右側第二小臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・ 屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・ 上顎右側第二小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・ 上顎右側第二小臼歯の歯型外形描記ができる。 ・ 平面屈曲ができる。	小森丈
6	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・ 上顎右側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・ 上顎右側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・ 屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・ 上顎右側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・ 上顎右側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・ 平面屈曲ができる。	野田潤一
7	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・ 上顎右側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・ 上顎右側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・ 屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・ 上顎右側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・ 上顎右側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・ 平面屈曲ができる。	井上宏美
8	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・ 下顎右側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・ 下顎右側中切歯の歯型外形描記を修得する。 ・ 屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・ 下顎右側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・ 下顎右側中切歯の歯型外形描記ができる。 ・ 平面屈曲ができる。	小森丈
9	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・ 下顎右側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・ 下顎右側側切歯の歯型外形描記を修得する。 ・ 屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・ 下顎右側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・ 下顎右側側切歯の歯型外形描記ができる。 ・ 平面屈曲ができる。	野田潤一
10	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・ 下顎右側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・ 下顎右側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・ 屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・ 下顎右側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・ 下顎右側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・ 平面屈曲ができる。	井上宏美

11	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一小白歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第一小白歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一小白歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第一小白歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
12	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第二小白歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第二小白歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第二小白歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第二小白歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
13	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
14	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
15	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側中切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側中切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
16	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側側切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側側切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美

17	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
18	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第一小白歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第一小白歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第一小白歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第一小白歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
19	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第二小白歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第二小白歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第二小白歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第二小白歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
20	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
21	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
22	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側中切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側中切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美

23	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側側切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側側切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
24	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
25	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第一小白歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第一小白歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第一小白歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第一小白歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
26	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第二小白歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第二小白歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第二小白歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第二小白歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
27	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
28	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美

29	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側中切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側中切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
30	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側側切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側側切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
31	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
32	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
33	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第二小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第二小臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第二小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第二小臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
34	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美

35	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
36	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側中切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側中切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
37	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側側切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側側切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
38	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
39	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
40	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第二小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第二小臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第二小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第二小臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美

41	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
42	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
43	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側中切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側中切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
44	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側側切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側側切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
45	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
46	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美

47	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第二小白歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第二小白歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第二小白歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第二小白歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
48	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
49	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
50	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側中切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側中切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
51	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側側切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側側切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
52	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美

53	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第一小白歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第一小白歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第一小白歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第一小白歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
54	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第二小白歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第二小白歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第二小白歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第二小白歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
55	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
56	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
57	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側中切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側中切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
58	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美

59	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
60	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
61	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側中切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側中切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
62	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側側切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側側切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
63	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
64	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美

65	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第二小白歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第二小白歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第二小白歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第二小白歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
66	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
67	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎右側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。 (上顎右側)	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎右側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎右側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
68	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側中切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側中切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
69	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側側切歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側側切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側側切歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側側切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
70	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美

71	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一小白歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第一小白歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一小白歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第一小白歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
72	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第二小白歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第二小白歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第二小白歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第二小白歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
73	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
74	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第二大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎右側第二大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。 (下顎右側)	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎右側第二大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎右側第二大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
75	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側中切歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側中切歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側中切歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側中切歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
76	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美

77	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・上顎左側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・上顎左側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・上顎左側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
78	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側犬歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側犬歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側犬歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側犬歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	野田潤一
79	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第一小臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第一小臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第一小臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第一小臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	井上宏美
80	通年	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第一大臼歯の歯形彫刻を修得する。 ・下顎左側第一大臼歯の歯型外形描記を修得する。 ・屈曲を修得する。	「彫刻・歯型外形描記・屈曲」 ・下顎左側第一大臼歯の歯形彫刻ができる。 ・下顎左側第一大臼歯の歯型外形描記ができる。 ・平面屈曲ができる。	小森丈
		実習製作物の提出		
成績評価方法		下記の実習製作物にて評価する。 ①歯形彫刻(35%) ②歯型外形描記(35%) ③平面屈曲(30%)		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		少しずつ模型や見本を見ずに実習を進めていく。		

学科・年次	歯科技工士科 2 学年
科目名	歯科技工実習Ⅶ（エピテーゼ）
担当者	森下裕司，佐伯和紀
単位数（時間数）	1 単位(40 時間)
学習方法	実習
教科書・参考書	最新歯科技工士教本 歯科技工実習，全国歯科技工士教育協議会編集，医歯薬出版株式会社

授業概要と目的
顎顔面補綴における歯科技工士の役割を理解するために、意義と目的、装置の種類を学び、製作法を修得する。 歯科技工士として総合病院に勤務するもの、歯科技工所等で臨床経験のあるものがその経験を活かして授業を行う。

回 (時限)	授業日	「授業項目」 一般目標(GIO)	「授業内容」 到達目標 (SBOs)	担当者
1	通年	「顎顔面補綴，エピテーゼ」 顎顔面補綴，エピテーゼを理解する。	顎顔面補綴，エピテーゼを説明できる。	森下裕司
2	通年	「顎顔面補綴，エピテーゼ」 顎顔面補綴，エピテーゼを理解する。	顎顔面補綴，エピテーゼを説明できる。	森下裕司
3	通年	「歯科技工士にできること」 歯科技工の技術の応用を理解する。	歯科技工の技術の応用を学習する	森下裕司
4	通年	「各部の印象採得」 顎顔面領域の印象採得法を修得する。	相互印象を行うことで材料の使い方・特性を学習する	森下裕司
5	通年	「模型調整」 顎顔面補綴装置の模型調整を修得する。	作業に必要な模型の大きさ・範囲を学習する	森下裕司
6	通年	「模型調整」 顎顔面補綴装置の模型調整を修得する。	作業に必要な模型を調整する	森下裕司
7	通年	「ワックスアップ」 顎顔面補綴装置のワックスアップ法を修得する。	造形材の種類と形態の再現法を学習する	森下裕司
8	通年	「ワックスアップ・埋没・流ろう」 顎顔面補綴装置の埋没法を修得する。	埋没の方向・方法を学習する	森下裕司

9	通年	「シリコーン調色」 顎顔面補綴装置の模型製作法を修得する。	シリコーンの特性・色調の再現を学習する	森下裕司
10	通年	「シリコーン填入」 顎顔面補綴装置のシリコーン填入法を修得する。	色素の特性・調色を学習する	森下裕司
11	通年	「顎顔面補綴装置の調整」 顎顔面補綴装置の調整法を修得する。	製作と調整を学習する	森下裕司
12	通年	「顎顔面補綴装置の調整」 顎顔面補綴装置の調整法を修得する。	製作と調整を学習する	森下裕司
13	通年	「顎顔面補綴装置の装着」 顎顔面補綴装置の装着法を修得する。	装着を体験学習する	森下裕司
14	通年	「顎顔面補綴装置のメンテナンス」 顎顔面補綴装置のメンテナンスを理解する。	メンテナンスの方法を学習する	森下裕司
15	通年	「顎顔面補綴装置の意義と目的」 顎顔面補綴装置の意義と目的を理解する。	顎顔面補綴の意義を概説できる。 顎顔面補綴の目的を列挙できる。	佐伯和紀
16	通年	「顎顔面補綴装置の意義と目的」 顎顔面補綴装置の意義と目的を理解する。	顎顔面補綴の意義を概説できる。 顎顔面補綴の目的を列挙できる。	佐伯和紀
17	通年	「顎顔面補綴装置の種類」 顎顔面補綴装置の種類を理解する。	顎顔面補綴装置の種類を列挙できる。	佐伯和紀
18	通年	「顎顔面補綴装置の種類」 顎顔面補綴装置の種類を理解する。	顎顔面補綴装置の種類を列挙できる。	佐伯和紀
19	通年	「顎顔面補綴装置の製作法」 顎顔面補綴装置の製作法を理解する。	顎顔面補綴装置の製作法を列挙できる。	佐伯和紀
20	通年	「顎顔面補綴装置の製作法」 顎顔面補綴装置の製作法を理解する。	顎顔面補綴装置の製作法を列挙できる。	佐伯和紀
成績評価方法		実習製作物（100%）		
準備学習（授業時間外に必要な学修内容）		教科書を読んで予習復習し、理解を深めるよう努めること。 各製作工程をノートにまとめておくこと。		